事業	名 移住推進事業		所管課	企画課		No 1-01
3 717	医策区分		ттык	<u> т н их</u>		
1 ま	∶ちの特性を活かした産業振興と魅力ある♬	軍用の創出	目標[対象	年度]	実績	[対象年度]
数值	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間で	で200人程度抑制	1,750人[平成2	27~31年度]	1,045人	[平成27~28年度]
目標	市の施策により創出する新規雇用者数		400人[平成27	~31年度]	約110人	[平成27~28年度]
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう					
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	の推進			-	
分類	「働くまち」の元気を維持する					
刀积	ものづくり産業の基盤強化		業種を問	つずやる気のあ	る企業を支	泛援
	「働くまち」の競争力を高める					
	企業誘致等の推進		地場産品(の販路拡大や倉	業支援	
	業内容					
区分	新規 継続 見直し 事業		•)
事業概要	NPO法人「住んでみたい北海道推進会議」 されている方に対し個別相談を実施	主催の「本気の)移任相談会」に出	展 し、自都圏I	こおいて、	具剣に移任を検討
決	予算 286 千円 財源 [国・	道] [[その他]	[-	
算	決算 177 千円 内訳	千円	千円		千円	177 千円
実施内容	・本気の移住相談会出展(H28.6.25) 相談件数20件(その後のハローワーク	への相談件数2億	牛)			
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対象	段年度]	実績	賃[対象年度]
	UIJターン促進による新規就業者数(/2)	50人[平成27~	· 31年度]	0人 [平成	[27~28年度]
KPI	•		-			-
IXII	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度目標	傾 平成31年	F度目標值	平成28年度実績
	<u>-</u>		-		-	-
	-		-		-	-
事業効果	首都圏での移住相談会に出展し、相談者にまた、移住者が転居先に求めることの情報ことが可能となり、「UIJターン促進による	収集を行うこと	ができ、データ分	折によりより対	-	主施策を打ち出す
	半1 m					
	平価 :の評価 1	「事業の評価に	対する意見・理由	1		
[事業	の評価]	_	対する意見・理由	=	相談会出席	ま者の反応からも
[事業総	の評価]	事業年度におけ	る移住には結びつれ	かなかったが、	相談会出席	ま者の反応からも
[事業総	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった	事業年度におけ	る移住には結びつれ	かなかったが、	相談会出席	ま者の反応からも
[事業 総 総 総 に	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった	事業年度におけ	る移住には結びつれ への可能性を期待	かなかったが、	相談会出席	秀者の反応からも
[事業 総 総 総 [今後 事	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる	事業年度におけ 今後の移住実績 「今後の方針に 本気の移住相談	る移住には結びつれ への可能性を期待 ⁻ 対する理由] 会のほかにもフェイ	かなかったが、 できる。 イスブックの活	5用等情報発	6信の強化を図る
[事業 総 総 に (今後 事 事	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う	事業年度におけ 今後の移住実績 [今後の方針に 本気の移住相談 とともに、東京	る移住には結びつれ への可能性を期待 ⁻ 対する理由] 会のほかにもフェイ 事務所を活用し、(かなかったが、 できる。 イスブックの記 也の移住相談会	5用等情報発	6信の強化を図る
[事業 総 総 (((((((((((((((((の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する	事業年度におけ 今後の移住実績 [今後の方針に 本気の移住相談 とともに、東京	る移住には結びつれ への可能性を期待 ⁻ 対する理由] 会のほかにもフェイ	かなかったが、 できる。 イスブックの記 也の移住相談会	5用等情報発	6信の強化を図る
[事業 総 総 (今後 事事 特 (経	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する	事業年度におけ 今後の移住実績 [今後の方針に 本気の移住相談 とともに、東京	る移住には結びつれ への可能性を期待 ⁻ 対する理由] 会のほかにもフェイ 事務所を活用し、(かなかったが、 できる。 イスブックの記 也の移住相談会	5用等情報発	6信の強化を図る
事業 総常 (今事事 等) 経統 (当)	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する	事業年度におけ 今後の移住実績 「今後の方針に本気の移住相談ともに、東京者へのフォロー	る移住には結びつれ への可能性を期待 対する理由] 会のほかにもフェイ 事務所を活用し、イ アップも行ってい・	かなかったが、 できる。 イスブックの活 也の移住相談会 く。	5用等情報発	6信の強化を図る
事業総総 (金字) (金字) (金字) (金字) (金字) (金字) (金字) (金字)	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する 戦略見直しの必要性]	事業年度におけ今後の移住実績 「今後の移住実績 「今後の移住東」 「本気もになってまる。」 「総合戦略の見	る移住には結びつれ への可能性を期待で対する理由] 会のほかにもフェイ 事務所を活用し、イ アップも行っている	かなかったが、できる。 イスブックの活也の移住相談会(、。 する理由]	5用等情報発 さへの出展や	が信の強化を図る っこれまでの相談
[事業総合 総合 「今後事事を 特別と 「総合」 「総合」	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する 戦略見直しの必要性] 直しが必要	事業年度におけ今後の移住実績 「今後の移住実績 「今後の移住東」 「本気もになってまる。」 「総合戦略の見	る移住には結びつれ への可能性を期待 対する理由] 会のほかにもフェイ 事務所を活用し、イ アップも行ってい・	かなかったが、できる。 イスブックの活也の移住相談会(、。 する理由]	5用等情報発 さへの出展や	が信の強化を図る っこれまでの相談
[事業総合 総合 「今後事事を 特別と 「総合」 「総合」	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する 戦略見直しの必要性]	事業年度におけ今後の移住実績 「今後の移住実績 「今後の移住東」 「本気もになってまる。」 「総合戦略の見	る移住には結びつれ への可能性を期待で対する理由] 会のほかにもフェイ 事務所を活用し、イ アップも行っている	かなかったが、できる。 イスブックの活也の移住相談会(、。 する理由]	5用等情報発 さへの出展や	が信の強化を図る っこれまでの相談

				_							_		
事業		UIJター	ン適職	フェア	事業		所:	管課	産	業振興部			No 1-02
	他策区分												
					ある雇用の			目標[対象				[対象	_
	生産年齢	於人口(15∼	・64歳)の	社会減を	5年間で200/	人程度抑制						•	7~28年度]
目標	市の施領	策により創	出する新規	規雇用者数	数		400,	【 平成27	7 ~ 3	1年度]	約110人	[平成2	7~28年度]
	「働くる	まち」とし	て室蘭を遺	選んでも	らう								
	į	新卒者の地	元就職促	進とUIJタ	ターンの推進						-		
/ \ *T	「働くる	まち」の元	気を維持す	する									
分類		ものづくり					ТТ	業種を問	わず	やる気のあ	る企業を引	5援	
		まち」の競						JK12 C1 J		, 0),(12 1)	<u> </u>		
	_	企業誘致等					Т	地提产品	の服品	各拡大や創			
_	事業内容							767勿注山		1107 (I	J 太 文JX		
区分	新規	-	. Bī	直し	事業主体	安醇	<u></u>	その他(
									- 1+ t:	はない である	5. 4. 三人时	た切う	<u>)</u> 人材の確保
					が残めをいた。								
事					市へのUI								
業 概					は職者、転職								
概 要		会を札幌で											
女													
決	予算	6,249	千円	財源「	[国・道]]	地方債]	[₹	での他]	[-	一般財源]
算	決算	6,221	1 千円		2,500	千円		千円			千円 3	, 721	千円
	7月1	6 日に札幌	芸文館に	C、11E	時から16時	おに室蘭市]体30、					
					大学生及びす								
実施	来場	者は76名、	、実際にん	応募した(のは22名、	就職に繋	がったの)は5名と	なった	こ。			
内													
容													
	加入型門面	<u> </u>											
				KIE / I/D	NI N				- -		÷.	= r + 1 / 2 /	-
				指標(KP	-			目標[対象				責[対象分	=
		<u>略における</u> -ン促進に。			-		50人	<mark>目標[対</mark> [平成27·			実績 8人[平成		=
KPI	UIJター	-ン促進に。	よる新規勍	t業者数(-	(/2)			[平成27 · -	~ 31	年度]	8人 [平成	27 ~ 28 -	8年度]
KPI	UIJター		よる新規勍	t業者数(-	(/2)			[平成27 · -	~ 31	年度]		27 ~ 28 -	=
KPI	UIJター	-ン促進に。	よる新規勍	t業者数(-	(/2)			[平成27 · -	~ 31	年度]	8人 [平成	27 ~ 28 -	8年度]
KPI	UIJター	-ン促進に。	よる新規勍	t業者数(-	(/2)			[平成27 · -	~ 31	年度]	8人 [平成	27 ~ 28 -	8年度]
KPI	実施計画	-ン促進に。 画における。 ハローワー	よる新規就 重要業績技 クに求人?	t業者数(- 指標(KP - - - を出して ³	(/2) Pl) も、応募が無		平成:	[平成27 - 28年度目析 - - - こ・売り手	~ 31 票値 市場(年度] 平成31年 の状況にあ	8人 [平成 - - - らって、都市	27~28 - 平成2	8年度] 8年度実績 - - の76名の
	実施計画地元/来場者	- ン促進に。 画における。 ハローワー こ企業PR・	を る新規 京 重要業績 対 クに求人 で 人材確保	t業者数(- 指標(KP - - - を出してす	(/2) PI) も、応募が無 ・創出したこ	とは一定σ	平成2 一 人手不足 ひ事業効	[平成27 - 28年度目析 - - こ・売り手 果はあった	~ 31 票値 市場(こと考	年度] 平成31年 ア状況にあ	8人 [平成 - - - らって、都市	27~28 - 平成2	8年度] 8年度実績 - - の76名の
 事	実施計画・地元/来場者	- ン促進に。 画における。 ハローワー こ企業PR・	を る新規 京 重要業績 対 クに求人 で 人材確保	t業者数(- 指標(KP - - - を出してす	(/2) Pl) も、応募が無	とは一定σ	平成2 一 人手不足 ひ事業効	[平成27 - 28年度目析 - - こ・売り手 果はあった	~ 31 票値 市場(こと考	年度] 平成31年 ア状況にあ	8人 [平成 - - - らって、都市	27~28 - 平成2	8年度] 8年度実績 - - の76名の
	実施計画・地元/来場者	- ン促進に。 画における。 ハローワー こ企業PR・	を る新規 京 重要業績 対 クに求人 で 人材確保	t業者数(- 指標(KP - - - を出してす	(/2) PI) も、応募が無 ・創出したこ	とは一定σ	平成2 一 人手不足 ひ事業効	[平成27 - 28年度目析 - - こ・売り手 果はあった	~ 31 票値 市場(こと考	年度] 平成31年 ア状況にあ	8人 [平成 - - - らって、都市	27~28 - 平成2	8年度] 8年度実績 - - の76名の
事	実施計画・地元/来場者	- ン促進に。 画における。 ハローワー こ企業PR・	を る新規 京 重要業績 対 クに求人 で 人材確保	t業者数(- 指標(KP - - - を出してす	(/2) PI) も、応募が無 ・創出したこ	とは一定σ	平成2 一 人手不足 ひ事業効	[平成27 - 28年度目析 - - こ・売り手 果はあった	~ 31 票値 市場(こと考	年度] 平成31年 ア状況にあ	8人 [平成 - - - らって、都市	27~28 - 平成2	8年度] 8年度実績 - - の76名の
事 業 効	実施計画・地元/来場者	- ン促進に。 画における。 ハローワー こ企業PR・	を る新規 京 重要業績 対 クに求人 で 人材確保	t業者数(- 指標(KP - - - を出してす	(/2) PI) も、応募が無 ・創出したこ	とは一定σ	平成2 一 人手不足 ひ事業効	[平成27 - 28年度目析 - - こ・売り手 果はあった	~ 31 票値 市場(こと考	年度] 平成31年 ア状況にあ	8人 [平成 - - - らって、都市	27~28 - 平成2	8年度] 8年度実績 - - の76名の
事業効果	UIJター 実施計画 地元/ 来場者I 受験者I	- ン促進に。 画における。 ハローワー こ企業PR・	を る新規 京 重要業績 対 クに求人 で 人材確保	t業者数(- 指標(KP - - - を出してす	(/2) PI) も、応募が無 ・創出したこ	とは一定σ	平成2 一 人手不足 ひ事業効	[平成27 - 28年度目析 - - こ・売り手 果はあった	~ 31 票値 市場(こと考	年度] 平成31年 ア状況にあ	8人 [平成 - - - らって、都市	27~28 - 平成2	8年度] 8年度実績 - - の76名の
事業効果	UIJター 実施計画 地元/ 来場者I 受験者I	- ン促進に。 画における ハローワー こ企業PR・ ま22名い	を る新規 京 重要業績 対 クに求人 で 人材確保	t業者数(- 指標(KP - - - を出してす	(/2) 日) も、応募が無 創出したこ よいえ採用に	とは一定 <i>の</i> :妥協は無	平成 / 人手不り り事業効 く就職で	[平成27 - 28年度目析 - - ピ・売り手 果はあった ばは5名に	~ 31 票値 市場(こと考	年度] 平成31年 ア状況にあ	8人 [平成 - - - らって、都市	27~28 - 平成2	8年度] 8年度実績 - - の76名の
事業効果 書 業	UIJター 実施計画 地元/ 来場験者!	一ン促進により「ハローワー・こ企業PR・よ22名い」」	重要業績 クに求人な 人材確保 たが、人	t業者数(- 指標(KP - - を出して ⁼ を出して ⁼ まの機会を 手不足とI	(/2) も、応募が無 創出したこ。 はいえ採用に	とは一定の :妥協は無 (で評価に	平成 人手不知 入事業効 く就職 対する 種	[平成27 - 28年度目析 	~ 31 票値 市場(c) ことど。	年度] 平成31年 か状況にあった。 できった。	8人 [平成 度目標値 - - うって、都市 かし、成果	で で成2 平成2 下部からで という面	8年度] 8年度実績 - - の76名の では正式な
事業効果	UIJター 実施計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一ン促進に 画における ハローワー・ こ企業PR・ は22名い	を る新規 前 重要業績 が ク人が、 人 を 有効 で あ	t業者数(- 指標(KP - - を出してす を出機会を 手不足とし	(/2) も、応募が無 ・創出したこ。 はいえ採用に まいえ採用に	とは一定の三妥協は無	平成な 人手不知 く就職で 対する意	[平成27 - 28年度目析 	~ 31 票値 市場考 ことど	年度] 平成31年 か状況にあった。 される。 できった。	8人 [平成 度目標値 - - らって、都市 かし、成果	で 27~28 平成2 平成2 下部からで という面	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な
事業効果	UIJター 実施計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一ン促進により「ハローワー・こ企業PR・よ22名い」」	を る新規 前 重要業績 が ク人が、 人 を 有効 で あ	t業者数(- 指標(KP - - を出してす を出機会を 手不足とし	(/2) も、応募が無 創出したこ はいえ採用に するた。加者の	とは一定の 受協は無 の評価に 名の参加 の 母数は広	平成 人事業職 対で返開催	[平成27 - 28年度目析 	~ 31 票値 市場考 ことど	年度] 平成31年 か状況にあった。 される。 できった。	8人 [平成 度目標値 - - うって、都市 かし、成果	で 27~28 平成2 平成2 下部からで という面	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な
事業効果	UIJター 実施計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一ン促進に 画における ハローワー・ こ企業PR・ は22名い	を る新規 前 重要業績 が ク人が、 人 を 有効 で あ	t業者数(- 指標(KP - - を出してす を出機会を 手不足とし	(/2) も、応募が無 創出を 記したこと はいえ採用に するの った りなか	とは一定の記録は無いるのでは、 名の評価に、 名の数はにいる おいまして といったと言いる かいまん かいまん かいまん かいまん かいまん かいまん かいまん かいまん	平成 大り事業職 す正開ばる。	[平成27 - 28年度目析 	~31 漂値 市場ペランとどま	年度] 平成31年 か状況にあった。 えった。 ス・採用は 2 9 名増加	8人 [平成 度目標値 - - らって、都市 かし、成果	で 平成2 平成2 平成2 でおからで という面	8年度] 8年度実績 の76名の では正式な あった。参 絶対数が足
事業効果	UIJター 実施計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一ン促進に 画における ハローワー・ こ企業PR・ は22名い	を る新規 前 重要業績 が ク人が、 人 を 有効 で あ	t業者数(- 指標(KP - - を出してす を出機会を 手不足とし	(/2) も、応募が無 創たし採用に 事 7 6 の った	とは一定の 評の 名の はと に かい で がい と に かい で がい と 帆 と 帆 がい に がい た 帆 も がい た 帆 も がい かい	平成 大り事業職 す正開ざー で域わサー	平成27 28年度目標 ・売あ名 ・現よりの ・理者しい ・にはまり ・にはまり ・ではまり ・ではまり <	~31 漂値 市場場 市場 ・さとど ことど に人 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年度] 平成31年 か状況にした。 えった。 スタ名 は チャス は アスティア は ア アスティア は アスティア は アス は アス は アス は アス は アス は アス は アス は ア	8人 [平成 度目標値 - - うって、 がま かし、 成果	27~28 平成2 平成2 部からで という面 もはり約	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な あった。参 絶対数が足
事業効果	UIJター 実施計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一ン促進に 画における ハローワー・ こ企業PR・ は22名い	を る新規 前 重要業績 が ク人が、 人 を 有効 で あ	t業者数(- 指標(KP - - を出してす を出機会を 手不足とし	(/2) も、応募が無 創たし採用に 事 7 6 の った	とは一定の 評の 名の はと に かい で がい と に かい で がい と 帆 と 帆 がい に がい た 帆 も がい た 帆 も がい かい	平成 大り事業職 す正開ざー で域わサー	平成27 28年度目標 ・売あ名 ・現よりの ・理者しい ・にはまり ・にはまり ・ではまり ・ではまり <	~31 漂値 市場場 市場 ・さとど ことど に人 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年度] 平成31年 か状況にした。 えった。 スタ名 は チャス は アスティア は ア アスティア は アスティア は アス は アス は アス は アス は アス は アス は アス は ア	8人 [平成 度目標値 - - って、成果 らっし、成果 こちせたが、	27~28 平成2 平成2 部からで という面 もはり約	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な あった。参 絶対数が足
事業効果事業効果事総常	UIJター 実施計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	画における MIDーワー・ C企業PR・ は22名い。	を る新規 前 重要業績 が ク人が、 人 を 有効 で あ	t業者数(- 指標(KP - - を出してす を出機会を 手不足とし	(/2) も、加り ファイン ファイン ファイン ファイン アイン アイン アイン アイン アイン アイン アイン アイン アイン ア	とは一定の 評の 名の はと に かい で がい と に かい で がい と 帆 と 帆 がい に がい た 帆 も がい た 帆 も がい かい	平成 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	平成27中成27上級年度目析- 売あ名・ 売あ名・ 野善なりい中低田は前。心くはこれを表する<	~31 漂値 市場場 市場 ・さとど ことど に人 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	年度] 平成31年 か状況にした。 えった。 スタ名 は チャス は アスティア は ア アスティア は アスティア は アス は アス は アス は アス は アス は アス は アス は ア	8人 [平成 度目標値 - - って、成果 らっし、成果 こちせたが、	27~28 平成2 平成2 部からで という面 もはり約	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な あった。参 絶対数が足
事業効果事総総常の	UIJター 実施計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	画における MIDーワー・ C企業PR・ は22名い。	重要業績 ク人が、人保 の対象をは 有対のでとは	t業者数 ((/2)	とは は は は に は に が に が の の の の の 数 た 札注) 方 の の の 数 た 札注) う の の の の が に に が に が に が に が に に に に に に に に に に に に に	平成対で域わサれ対ン子業職す正開ざーるすよに関さーるる式催るご可3所の関するは	平成2728年度上・表は5・売あ名・見か名・験善なとで、 ・要者しい中低・対象名・対象名・関係をはずる ・対象名<	~ 31 票値 市場場 12年に、 は無し	年度] 平成31年 ア成31年 ア成31年 アは31年 アは31年 アは31年 アは31年 アは31年 アは31年 アンスカー にして は	8人 [平成 度目標値 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	27~28 平成2 平成2 部から6 部という がかう は、 いっ いっ いっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な あったが を対数 では 方の就職
事業効果事総総で多事	UIJター 実施計画 来受験をおいた。 来受験のおりでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	一ン促進により 画における ハローワー・ こ企業名い ま22名い MKPI達成に KPI達成に	t る 新規 射	t業者数 ((/2)	と で の 名母い で の の の の 数 た 札注 方 の の の 数 た 札注 方 の の の 数 た れ に が の の の し と 帆 に れ に が の に れ に が に れ に が に れ に が に れ に が に の に れ に が に に が に の に に が に の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。	平人)対で域わサれ対ンプ成不効職る式催るご可る開にのの<	平成2728年度上・表は5・売あ名・見の名・験善なとに名案性・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・財子のに・サール・サール・サール・サール・サール・サール・サール・サール・サール・サール	~ 31 信 市よと] 2年 に、 は地方	年度] 平成31年 アルス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	8人 [平成 度目標値 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	27~28 平成2 平成2 部から6 部という がかう は、 いっ いっ いっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう	8年度] 8年度実績 - - - の76名の では正式な あった。参 絶対数で たの就職
事業効果事総総の多事事	UIJター 実施計画 来受験地場験 での戦略略の方効容のが内容のが内容ののが内容ののののかりである。	一ン促進により 画における。 ハロー・フー・ このでは、 では、 大口・ では、 大口・ では、 大口・ では、 大口・ では、 大口・ では、 大口・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	t る 新規 類 類 類 類 が でと の の の の の の の の に が の の の の の に の の の に の の の の に の の の の に の の の に の の の に の の の に の の の に の の の に の の の に の の の に の の の に の の の に の の の に の の に の の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の の に の に の に の に の に の に の に の の に る に の に の に 。 に 。 に 。 に の に の に の に の に 。 に 。 に の に の に 。 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。	t業者数 ((/2)	と で の 名母い で の の の の 数 た 札注 方 の の の 数 た 札注 方 の の の 数 た れ に が の の の し と 帆 に れ に が の に れ に が に れ に が に れ に が に れ に が に の に れ に が に に が に の に に が に の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。	平人)対で域わサれ対ンプ成不効職る式催るご可る開にのの<	平成2728年度上・表は5・売あ名・見か名・験善なとで、 ・要者しい中低・対象名・対象名・関係をはずる ・対象名<	~ 31 信 市よと] 2年 に、 は地方	年度] 平成31年 アルス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・	8人 [平成 度目標値 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	27~28 平成2 平成2 部から6 部という がかう は、 いっ いっ いっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な あったが を対数 では 方の就職
事業効果事総総令事事特別	UIJター 実施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	UC TO TO TO TO TO TO TO TO TO TO	t る 新規	t 業者数(上標(KP - 出機足 - 出機足 - し会と) - おうる	(/2) (/2)	と で の 名母い で の の の の 数 た 札注 方 の の の 数 た 札注 方 の の の 数 た れ に が の の の し と 帆 に れ に が の に れ に が に れ に が に れ に が に れ に が に の に れ に が に に が に の に に が に の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に の に の に 。 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。	平人)対で域わサれ対ンプ成不効職る式催るご可る開にのの<	平成2728年度上・表は5・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	~ 31 信 市よと] 2年 に、 は地方	年度] 平成31年 アが31年 アが31年 では、	8人 [平成 度目標値 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	27~28 平成2 平成2 部から6 部という がかう は、 いっ いっ いっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な あったが を対数 では 方の就職
事業効果事総総の多事事特継	UIJ を	- ン促進により Carlor	t る 要	t 業者数 ((/2) (/2)	と で の 名母い で の の の の 数 た 札注 方 の の の 数 た 札注 方 の の の 数 た れ に が の の の し と 帆 に れ に が の に れ に が に れ に が に れ に が に れ に が に の に れ に が に に が に の に に が に の に に の に に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に 。 に の に の に の に 。 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。	平人)対で域わサれ対ンプ成不効職る式催るご可る開にのの<	平成2728年度上・表は5・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	~ 31 信 市よと] 2年 に、 は地方	年度] 平成31年 アが31年 アが31年 では、	8人 [平成 度目標値 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	27~28 平成2 平成2 部から6 部という がかう は、 いっ いっ いっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な あったが を対数 では 方の就職
事業効果事総総の多事事特継当	UIJ を	- ン促進により Table Carlot Carlot	t a 要	t 業者数 ((/2)	と は は は は は は は は は は は は は	マ人D対で域わサれ対ンプア成不数職る式催るご可る開に事のの	では、100mmでは、10	~ 31 信 市とと] 2年 に、 は地施	年度 T	8人 [平成 度目標値 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	27~28 平成2 平成2 部から6 部という がかう は、 いっ いっ いっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよか へっ のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう のよう	8年度] 8年度実績 の76名の iでは正式な あったが を対数 では 方の就職
事業効果事総総合今事事特継当合	UI 実 来受 で 合合 で 業業に続初戦	- ン促進に Carlor	t a 要	t 業者数 ((/2) も創まい 応しま がこれ [加り フ [制見 事7者な大工 今札と直 ()	と妥	マ人D対で域わサれ対ンプア直正開ざーるすトトルしる式催るビ可る開に事の	ではます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これますることは、まります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これますることは、まりますることは、まります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これますることは、まりまするまするまりまする。ことは、まり	~ 31 値 場場 31 値 場場 21 21 4 31 31 32 4 4 5 4 5 6 6 7 8 8 9 9 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 11 12 12 12 13 14 15 16 17 18 10 10 11 12 12 12 12 13 14 15 16 17 18 18 10 10 11 12 12	年 度 31年 で	8人 [平成 - で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	27~28 平成2 平成2 部かう 語や 中か 部職 でり 地た。	8年度] 8年度
事業効果「事業総総」(後事事特継当合引	U 実 来受 で合合 で業業に続初戦直 ファイン で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	- ン促進に Compare	t a 要	t 業者数 ((/2) も創まい 応しま がこれ [加り フ [制見 事7者な大工 今札と直 ()	と妥	マ人D対で域わサれ対ンプア直正開ざーるすトトルしる式催るビ可る開に事の	ではます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これますることは、これますることは、これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。これまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする	~ 31 値 場場 31 値 場場 21 21 4 31 31 32 4 4 5 4 5 6 6 7 8 8 9 9 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 11 12 12 12 13 14 15 16 17 18 10 10 11 12 12 12 12 13 14 15 16 17 18 18 10 10 11 12 12	年 度 31年 で	8人 [平成 度目標値 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	27~28 平成2 平成2 部かう 語や 中か 部職 でり 地た。	8年度] 8年度
事業効果「事業総総」(後事事特継当合引	UI 実 来受 で 合合 で 業業に続初戦	- ン促進により - 一 により - 一 により - 一 に に	t a 要	t 業者数 ((/2) も創まい 応しま がこれ [加り フ [制見 事7者な大工 今札と直 ()	と妥	マ人D対で域わサれ対ンプア直正開ざーるすトトルしる式催るビ可る開に事の	ではます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これますることは、これますることは、これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。これまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする	~ 31 値 場場 31 値 場場 21 21 4 31 31 32 4 4 5 4 5 6 6 7 8 8 9 9 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 11 12 12 12 13 14 15 16 17 18 10 10 11 12 12 12 12 13 14 15 16 17 18 18 10 10 11 12 12	年 度 31年 で	8人 [平成 - で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	27~28 平成2 平成2 部かう 語や 中か 部職 でり 地た。	8年度] 8年度
事業効果「事業総総」(後事事特継当合引	U 実 来受 で合合 で業業に続初戦直 ファイン で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	- ン促進により - 一 により - 一 により - 一 に に	t a 要	t 業者数 ((/2) も創まい 応しま がこれ [加り フ [制見 事7者な大工 今札と直 ()	と妥	マ人D対で域わサれ対ンプア直正開ざーるすトトルしる式催るビ可る開に事の	ではます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これます。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これますることは、これますることは、これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。ではまります。これまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。これまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする。ではまりまする	~ 31 値 場場 31 値 場場 21 21 4 31 31 32 4 4 5 4 5 6 6 7 8 8 9 9 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 11 12 12 12 13 14 15 16 17 18 10 10 11 12 12 12 12 13 14 15 16 17 18 18 10 10 11 12 12	年 度 31年 で	8人 [平成 - で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	27~28 平成2 平成2 部かう 語や 中か 部職 でり 地た。	8年度] 8年度

事業	名 大学連携推進事業		所管課	企画課		No 1-03
	五年 五年 五年		77	<u> — </u>		<u>, </u>
1 ま	ちの特性を活かした産業振興と魅力ある雇用の創出		目標[対象	年度]	実績	[対象年度]
	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間で200人程度	度抑制	1,750人 [平成2	7~31年度]	1,045人	[平成27~28年度]
目標	市の施策により創出する新規雇用者数		400人 [平成27	~ 31年度]	約110人	[平成27~28年度]
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう					
	新卒者の地元就職促進とUIJターンの推進				-	
分類	「働くまち」の元気を維持する					
刀灰	ものづくり産業の基盤強化		業種を問れ	つずやる気のあ	る企業を支	支援
	「働くまち」の競争力を高める					
	企業誘致等の推進)販路拡大や倉		
プラス	1 広域連携等による魅力ある地域づくり		目標[対象	年度]	実績	[[対象年度]
数値 目標	西胆振圏域3市3町の総人口		184,000人[平	成31年度]	187,741	人[平成28年度]
	西胆振の連携を深め圏域の魅力を高める				L	
分類	西いぶり定住自立圏をはじめとした広域連携の			連携による「生	涯活躍のま	きち」構想の推進
刀炽	室蘭工業大学等と連携し、人材の育成・定着などを推					
-	室蘭工業大学や専門学校等と連携した各種取組を 事業内容	・展開			-	
	「業内容	中華十	ファルノ		安静 下光 4	
区分	新規 継続 見直し 事業主体 室蘭工業大学を始め道内大学・高専が連携し、卒業生	室蘭市	•	ころし * 車架	室蘭工業人	,
事業概要	雇用創出・若者定着の取組に連携協力するとともに、	室闌市	iとしても独自の 耶	双組を行い、オ	本市への若者	首定着につなげる。
決算	予算 151 千円 財源 [国・道] 決算 74 千円 内訳 千円		也方債] 千円	[その他]	[- 千円	一般財源] 74 千円
実施内容	・札幌にてCOC+ 会議出席 ・室蘭工業大学の清水教授主導のもと、理系学生応援 名を招き、ものづくり体験など実施にあわせて、市暗 ・室工大生等を対象とした「室蘭の魅力を感じる・知	戦員が室	I 蘭をPR	•	5)札幌新川	高校から男女20
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対象			責[対象年度]
	室蘭工業大学卒業生の道内就職者数 58%		58% [平成31年	[度]	42.8%[平	成28年度]
KPI			- -	/+		-
	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度目標	他 平成31年		平成28年度実績
	-		-		-	-
	・H28から1年生必修科目として新設した地域社会根職員の講師派遣やフィールドワークでの意見交換を通先として地元を選択する若者の増加が期待できる。・道内高校生に対し、ものづくりに興味を持ってもらる。	通じ、室	II i	まちづくりへ	の参加を促	進することで、就職
計	平価					
総合	合戦略のKPI達成に有効であった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 大進学増、	こおける 在学中	する意見・理由] 道内就職率の増加 にまちに興味を持 職を目指す学生増]には結びつか 持ってもらう耶	双組を継続し	が、道内出身者のエ いて実施すること
事 事 特 (継	業が効果的なため、更に発展させる 継続した取	双組が重 ∃を拡充	するとともに、就			きちに興味を持って 目を向けてもらうた
[総合 見]	戦略見直しの必要性] [総合戦略		[しの必要性に対す :図るが、総合戦略	_	" う内容では	はないため。

事業	名 職業理解促進事業		所管課	企画課		No 1-04
ħ	施策区分					
1 ま	ちの特性を活かした産業振興と魅力ある	雇用の創出	目標[対	象年度]	実績	[対象年度]
数值	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間	間で200人程度抑制	1,750人 [平成	27~31年度]	1,045人	[平成27~28年度]
目標	市の施策により創出する新規雇用者数		400人[平成2	7~31年度]	約110人	[平成27~28年度]
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう					
	新卒者の地元就職促進とUIJター)	 ンの推進			-	
ハギエ	「働くまち」の元気を維持する					
分類	ものづくり産業の基盤強化		業種を問	わずやる気のあ	る企業を引	5援
	「働くまち」の競争力を高める					
	企業誘致等の推進		地場産品	の販路拡大や創	業支援	
Ą	業内容		•			
区分	新規 継続 見直し 事業	業主体 室蘭市	ず その他()
	人口減少が進む中、将来的な市内就職・					
事	り産業に触れる機会を提供し、まちへの	愛着や誇りを醸成る	するための取り組	み「てついく」	を産学官目	R連携して行う。
業						
概						
要						
決	予算 656 千円 財源 [国	·道] [:	 地方債]	[その他]	Γ-	 -般財源]
算	7,3,113	~」 146 千円	千円	[23/2]	千円	千円
	・教員向け工場視察会実施。(H28.8.3					113
<u> </u>	・全教員に工場見学受入協力企業一覧を	配布、小中学校の技	受業にて工場見学			
実施	見学数【小学校】40件(前年度+11件				- 4 - 2 - 2 - 10	
内	・夏休み工場見学・ものづくり体験バス ・「てついく」の認知向上を図るため、			ルミル)23組	51名参加。	
容		11 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \				
	WAWRITH A TERME (V DI)			5年中1	⇔#	責[対象年度]
	1総言型際にのける単奏業組行[[(NP)			ᅏᄄᄖᆝ	王 48	
	総合戦略における重要業績指標(KPI) -		目標[対	家年段]	夫約	-
	総合戦略にのける里安耒縜拍標(KPI) - -		目標 [対]	豕牛皮」	夫 約	-
KPI			-			-
KPI	- 実施計画における重要業績指標(KPI)		- - 平成28年度目	票値 平成31年	度目標値	- - 平成28年度実績
KPI			-	票値 平成31年		-
KPI	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) -	により自分のまち	- - 平成28年度目 10人	票値 平成31年	E度目標値)人 -	- - 平成28年度実績 0人 -
	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進	につながる。		票値 平成31年 40 つようになり、	- 度目標値)人 - 将来就職。	- 平成28年度実績 0人 - でる際に地元を選択
事	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験すること する若者が増え、新卒者の地元就職促進 また、企業からも地元採用を望む声があ	につながる。		票値 平成31年 40 つようになり、	- 度目標値)人 - 将来就職。	- 平成28年度実績 0人 - でる際に地元を選択
事 業	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進	につながる。		票値 平成31年 40 つようになり、	- 度目標値)人 - 将来就職。	- 平成28年度実績 0人 - でる際に地元を選択
事	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験すること する若者が増え、新卒者の地元就職促進 また、企業からも地元採用を望む声があ	につながる。		票値 平成31年 40 つようになり、	- 度目標値)人 - 将来就職。	- 平成28年度実績 0人 - でる際に地元を選択
事 業 効	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験すること する若者が増え、新卒者の地元就職促進 また、企業からも地元採用を望む声があ	につながる。		票値 平成31年 40 つようになり、	- 度目標値)人 - 将来就職。	- 平成28年度実績 0人 - でる際に地元を選択
事業効果	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。	につながる。		票値 平成31年 40 つようになり、	- 度目標値)人 - 将来就職。	- 平成28年度実績 0人 - でる際に地元を選択
事業効果	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。	につながる。 り、「てついく」?	- 平成28年度目析 10人 - こ関心、愛着を持 を通じて将来地元	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ	- 度目標値)人 - 将来就職。	- 平成28年度実績 0人 - でる際に地元を選択
事業効果	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。	につながる。 り、「てついく」? 	で 平成28年度目析 10人 ・ で関心、愛着を持 を通じて将来地元 で対する意見・理由	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ	度目標値)人 - 将来就職す とで、もの	- で成28年度実績の人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった	につながる。 り、「てついく」? 「事業の評価に対 幼少時より地域の 事業であることが	で 平成28年度目析 10人 - ご関心、愛着を持 を通じて将来地元 対する意見・理由 の産業への関心を から、事業年度に	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ 引 はぐくみ、将来 おける新規就業	度目標値)人 - 将来就職す とで、もの 市内就職	・ で成28年度実績 の人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。	につながる。 り、「てついく」? 「事業の評価に対 幼少時より地域の 事業であることが からは体験を通し	・ では、	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ 引 はぐくみ、 親就業 関心を持ったと	度目標値)人 - 将来就職す とで、もの 市内結び多く	・ で成28年度実績 の人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった	につながる。 り、「てついく」 『事業の評価に対 幼少時より地域の事業であるとが から、今後学校教育	・ では、	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ 引 はぐくみ、 親就業 関心を持ったと	度目標値)人 - 将来就職す とで、もの 市内結び多く	・ で成28年度実績 の人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった	につながる。 り、「てついく」? 「事業の評価に対 幼少時より地域の 事業であることが からは体験を通し	・ では、	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ 引 はぐくみ、 親就業 関心を持ったと	度目標値)人 - 将来就職す とで、もの 市内結び多く	・ で成28年度実績 の人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果事業総常	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	につながる。 り、「てついく」? 「事業の評価に対 の評価に対 が少であるいである。 から、今後学校 期待できる。	- TO	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ 引 はぐくみ、 親就業 関心を持ったと	度目標値)人 - 将来就職す とで、もの 市内結び多く	・ で成28年度実績 の人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果事総総に今後	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	につながる。 り、「てついく」 を	・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ はぐくみ、 り はけいを持ったと を盛り込むこと	度目標値)人 - 将来就職す とで、もの 市は声が 市は声若	・ で成28年度実績 の人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果事総総での事業が表	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	につながる。 り、「てついく」 を	- で	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ はづくみが見れる。 はづくる新持った。 関連のではいる。 はおり込むこと	度目標値)人 - 将来で、ものにので、 市は声、 市は声、 にので、 工場に	・ で成28年度実績 の人 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果事総総の多事事	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 「中価」 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	につながる。 り、「てついく」 を	- で	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ はうになり、 採用が増えるこ くるを持たいのが、 リックのでは、 はおりででは、 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はなりできる。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっ	度目標値)人 - 将 で のにので 内結が若 に習 に習 でする	ででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででででは、 でででしていでででしていでででしていでででしていででででしていででででででででで
事業効果事総総合の事事特別を	実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の許価] にの評価] にの評価] にの評価] にの言います。	につながる。 「ながてついく」を 「事少のでは今ででは今でです。 「マーと組みを では、 「マーと組み、 に対して、 にがして、 にがし、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にが、 にが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にが	- で	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ はうになり、 採用が増えるこ くるを持たいのが、 リックのでは、 はおりででは、 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はなりできる。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっ	度目標値)人 - 将 で のにので 内結が若 に習 に習 でする	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
事業効果事総総の多事事特継	- 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 「中価」 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。 この方針] 業が効果的なため、更に発展させる業内容の見直し(改善)を行うに見直しをせず、事業を継続する。 に見直しをせず、事業を継続する。 にのな事業実施を予定していたが中止する	につながる。 「ながてついく」を 「事少のでは今ででは今でです。 「マーと組みを では、 「マーと組み、 に対して、 にがして、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし、 にがし	- で	票値 平成31年 40 つようになり、 採用が増えるこ はうになり、 採用が増えるこ くるを持たいのが、 リックのでは、 はおりででは、 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はおりでする。 はなりできる。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっと。 とっ	度目標値)人 - 将 で のにので 内結が若 に習 に習 でする	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
事業効果事総総の今事事特継当	実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 「会戦略のKPI達成に有効であった会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。」 「会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。」 「会戦略のKPI達成と表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表	につながる。	- で	票値 平成31年 40 つよ が増える こ つよ が増える こ うにな える こ が増えるもい。 くるをり、 のか新持っむ けいのでである。 でけい必要少には りいでする。 では、 ののでである。 ののでである。 は特別をできる。 では、 ののでである。 ののでである。 は特別をできる。 ののでである。 ののでは、 ののでは、 ののでである。 ののでである。 ののでは、 ののでである。 ののでである。 ののでである。 ののでである。 ののでは、 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのである。 ののでのでのでのである。 ののでのでのである。 ののでのでのでのである。 ののでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	度目標値)人 - 将 で のにので 内結が若 に習 に習 でする	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
事業効果事総総令事事特継当合	実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる またの方針] 業が効果的なため、更に発展させる に見直しをせず、事業を継続する に別予定どおり事業を終了する 。戦略見直しの必要性]	につながてついく」 を		票値平成31年40つよ40つよボリ、よが増えるみ新持力よの表すりサウルによの表すりサウルにま後は日本する1す	()	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果「事総総」の事事特継当に会見	実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする若者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 「中価」 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。 にの方針] 業が効果的なため、更に発展させる業内容の見直し(改善)を行うこ見直しをせず、事業を継続する。 にの方針] 、の方針] 、	につながる。		票値平成31年40つよ40つよボリ、よが増えるみ新持力よの表すりサウルによの表すりサウルにま後は日本する1す	()	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
事業効果「事総総」の事事特継当に会見	実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 実際にものづくりの現場を体験することする者が増え、新卒者の地元就職促進また、企業からも地元採用を望む声があ強化が期待できる。 平価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる またの方針] 業が効果的なため、更に発展させる に見直しをせず、事業を継続する に別予定どおり事業を終了する 。戦略見直しの必要性]	につながてついく」 を		票値平成31年40つよ40つよボリ、よが増えるみ新持力よの表すりサウルによの表すりサウルにま後は日本する1す	()	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

事業	 名 女性のための復職・起業支	援事業	l F	近常課	産:	業振興部	#	No 1-05
	世第区分	1 <u>0</u>	<u>'</u>	и ших	/	<u> ЖИХ СИ</u>	N	
1 ま	∶ちの特性を活かした産業振興と魅力ある♪	雇用の創出		目標[対	象年周	き]	実績	[対象年度]
	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間	で200人程度抑制	1,7	50人[平成	,27 ~	31年度]	1,045人	[平成27~28年度]
目標	市の施策により創出する新規雇用者数		40	0人 [平成2	7 ~ 3	1年度]	約110人	[平成27~28年度]
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう							
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	の推進	Ш				-	
分類	「働くまち」の元気を維持する							
	ものづくり産業の基盤強化		Ш	業種を問	わず	やる気のあ	る企業を引	5援
	「働くまち」の競争力を高める		1 1			164÷ 1 11 Aı	1.414 - 1. 22	
	企業誘致等の推進 事業内容			地场産品	の敗〕	路拡大や創	業文援	
区分		主体 室蘭市		その他(
	利戍 経統 見且し 尹素 出産・子育て等で一旦仕事を離れた女性を					の講座を歴	催 復職に	<u>)</u> - 必要とされる総合
事業概要	的な知識の習得や、各企業・どの職種でも を広げて自分らしい働き方を見つけてもら	必須となる基礎	的な!	PCの操作、	また、	起業に関	する講座を	E開催し、復職の幅
決 算	予算 1,460 千円 財源 [国・ 決算 1,458 千円 内訳	道] [地方	債] 千円	[7	その他]	_	一般財源] 1,458 千円
実施内容	P C (エクセル)講座:3日間 P C (ワード)講座:3日間 P C (パワーポイント)講座:3日間 就職支援基礎講座:2日間 起業経験者の講話:1回	3						
	総合戦略における重要業績指標(KPI)			目標[対	象年度	[]	実績	責[対象年度]
	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する	る企業の割合(/7)	32	% [平成31:	年度]]	アンケート	↑未実施
KPI	-			-	•			-
IXII	実施計画における重要業績指標(KPI)		平	成28年度目標	標値		度目標値	
	新規就業者数(/4)			10人		40)人	3人
事業効果)、子育てをしな:	がら彳	复職に向けス				
Ħ	平価							
総領	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	[事業の評価に 自身のPCスキル り、有効とは言:	アッ	プなど、参加	_	る満足感に	 は高いが、!	就職実績が低調であ
事 事 特 料 料 当	の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 読的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する	れる創業セミナ	業効界	限が見込みに ごとの連携・	協力を	を検討する		は、他機関で実施さ
- 見]	戦略見直しの必要性] 直しが必要 直す必要はない	[総合戦略の見] 事業としては終 ではないため。				_	・方向性 <i>の</i>)見直しを伴うもの

事業	名 ものづくり・	・建設業人材研	催保育成事業	所管課	産業振	興課	No 1-06
Ħ	施策区分						
1 ま	ちの特性を活かした産	業振興と魅力ある	雇用の創出	目標[対	象年度]	実	續[対象年度]
数值	生産年齢人口(15~64点	歳)の社会減を5年間	間で200人程度抑制	1,750人[平原	27~31年	度]1,045人	. [平成27~28年度]
目標	市の施策により創出す	る新規雇用者数		400人[平成2	7~31年度	[約110人	. [平成27~28年度]
	「働くまち」として室	蘭を選んでもらう					
	新卒者の地元就	職促進とUIJター	 ンの推進			-	
ハギエ	「働くまち」の元気を	維持する					
分類	ものづくり産業	の基盤強化		業種を問	わずやる気	のある企業を	 支援
	「働くまち」の競争力	を高める		•			
	企業誘致等の推	· 進		地場産品	品の販路拡大	で創業支援	
Ą	業内容						
区分	新規 継続	見直し事	業主体 室蘭	市 その他 (,)
	人口減少と少子高齢						
事	性活躍推進の観点から						
業	環境の整備(女性専用 備費用の一部を助成す		託児至の新設・改	(修寺)を仃つ製造	美または質	E設業を召び中	小企業者に対し、整
概	また、若者の早期離		材不足・人材育成	が進まない大きな	で要因となっ	ていることか	ら、企業と求職者間
要	のミスマッチを未然に		働く人のワークラ	イフを新たにWE	Bページに	掲載・情報発信	を行う企業に対し、
	作成費用の一部を助成	等を行う。					
決	予算 6,695 千	-円 財源 [国	・道] [[その他	:1 Г	一般財源]
算	決算 4,743 千	-円 内訳	千円	- 千円	_	千円	4,743 千円
	女性向け職場改善整						
_	・職場における女子		ースなどの改修費	用等を助成			
実施	・補助率1/2(上限 ワークライフWEBペ		É				
内	・仕事や職場の魅力			E助成			
容	・補助率1/2(上限	100千円)					
	北海道主催の製造・					ことの連携字数	
	・北海道が主催する	米 坦呪场・娃政呪	场に倒く石台 ピメ	、注の主の戸で伝え	「ロフォー)	ノムの建携美虺	
	かん 乳吹 しゃ はっ 手 番	**/生比+m / 1/ D / \			4年度 1	r:	建工业各生应 3
	総合戦略における重要		- 7 A # a all A (象年度]		績[対象年度]
	総合戦略における重要 室蘭での営業・操業が経営課題		「る企業の割合(/7)			アンケー	
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題	題となっていると回答す	「る企業の割合(/7)	32% [平成31	年度]	アンケー	ト未実施
KPI	室蘭での営業・操業が経営課 実施計画における重要	題となっていると回答す	「る企業の割合(/7)	32% [平成31 平成28年度目	年度]	アンケー31年度目標値	ト未実施 - 平成28年度実績
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題	題となっていると回答す	「る企業の割合(/7)	32% [平成31	年度]	アンケー	ト未実施
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4)	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) -		32% [平成31 平成28年度目 10人	年度] - 標値 平成	アンケー31年度目標値	ト未実施 - 平成28年度実績
	室蘭での営業・操業が経営課 実施計画における重要	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績	件数 6件、女性	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数	年度] - 標値 平成	アンケー31年度目標値	ト未実施 - 平成28年度実績
事 業	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整 ・ワークライフWEBへ ・北海道主催で連携し	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と×しごと発見フ	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数	年度] - 標値 平成	アンケー 31年度目標値 40人 -	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 -
事 業 効	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整 ・ワークライフWEBが	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と×しごと発見フ	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数	年度] - 標値 平成	アンケー 31年度目標値 40人 -	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 -
事 業	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整 ・ワークライフWEBへ ・北海道主催で連携し	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と×しごと発見フ	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数	年度] - 標値 平成	アンケー 31年度目標値 40人 -	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 -
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整 ・ワークライフWEBへ ・北海道主催で連携し 建設業の魅力について	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と×しごと発見フ	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数	年度] - 標値 平成	アンケー 31年度目標値 40人 -	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 -
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整 ・ワークライフWEBへ ・北海道主催で連携し 建設業の魅力について	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と×しごと発見フ こができた。	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	年度] - 標値 平成 12名 大 西胆振管	アンケー 31年度目標値 40人 -	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 -
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課業 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEBが・北海道主催で連携し建設業の魅力について で	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも 大いにPRすること	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と×しごと発見フ ができた。	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 ・ エア」については	年度] - 標値 平成 12名 t、西胆振管	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 - 2年生に対し、製造・
事業効果 事業 総	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数 (/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEB が・北海道主催で連携し建設業の魅力について 理研 の評価]	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも 大いにPRすること	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と×しごと発見フ さができた。 [事業の評価に 補助事業を活用 番して	32% [平成31 平成28年度目	年度]-標値 平成12名	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 -
事業効果 事業 総	室蘭での営業・操業が経営課業 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEBが・北海道主催で連携し建設業の魅力について で	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも 大いにPRすること	件数 6件、女性 実績件数 2件 と×しごと発見フ ができた。 [事業の評価に 補助事業を女性 ろうだい寄せられ	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 ド エア」については 対する意見・即は した企業において 従業員の就労環境 たことから、女性	年度] - 標値 平成 12名 は、西胆振管の改善にの改善にある。	アンケー 31年度目標値 40人 - 空内の高校1,2 である。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	ト未実施 - 平成28年度実績 12人
事業効果 事業 総	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数 (/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEB が・北海道主催で連携し建設業の魅力について 理研 の評価]	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも 大いにPRすること	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と×しごと発見フ ができた。 [事業の評価に 補助事業を活用 務している女性	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 ド エア」については 対する意見・即は した企業において 従業員の就労環境 たことから、女性	年度] - 標値 平成 12名 は、西胆振管の改善にの改善にある。	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図上にもつなが	ト未実施 - 平成28年度実績 12人
事業効果 事業 総	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数 (/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEB が・北海道主催で連携し建設業の魅力について 理研 の評価]	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも 大いにPRすること	件数 6件、女性 実績件数 2件 と×しごと発見フ ができた。 [事業の評価に 補助事業を女性 ろうだい寄せられ	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 ド エア」については 対する意見・即は した企業において 従業員の就労環境 たことから、女性	年度] - 標値 平成 12名 は、西胆振管の改善にの改善にある。	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図上にもつなが	ト未実施 - 平成28年度実績 12人
事業効果事業効果事業総合総合	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEBが ・切ークライフWEBが ・北海道主催で連携し 建設業の魅力について 理価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効 合戦略のKPI達成に有効	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 備補助事業 実績 ページ作成支援事業 て開催した「じも 大いにPRすること	件数 6件、女性	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	年度] - 標値 平成 12名 は、西胆振管の改善にの改善にある。	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図上にもつなが	ト未実施 - 平成28年度実績 12人
事業効果事業総総合の	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数 (/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEBが・北海道主催で連携し建設業の魅力について で価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効合戦略のKPI達成に有効	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 株補助事業 実績 ポージ作成支援事業 て開催した「じこと 大いにPRすること	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と x しごと発見フ たができた。 [事事事業に 補務したがあると につながったと [今後の方針に	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 エア」については 対する意見・理由 した業員のおら、女性 大きないる。 対する理由]	年度]-標値 平成12名は、西胆振管のでも働きでも働きでも	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図内の高校1,2	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 2年生に対し、製造・ がっており、現在勤ったと、企業から多りに対する意識醸成
事業効果事総総合の事業対果を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数 (/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEB ペ・北海道主催で連携し建設業の魅力について 理報 の評価 コーク では でき	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と x できた。 「事事事にある。 「事事事にある。 「事事をない。」 「事事をなった。」 「一個では、 「一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 エア」については 対する意見・理由 した業員のから、 で表える。 対する理由] で表える。	年度] - 標値 平成 12名 12名 は、西胆振管 でも動きでも が業促進、	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図内の高校1,2	ト未実施 - 平成28年度実績 12人
事業効果事総総の会事事	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数 (/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEBが・北海道主催で連携し建設業の魅力について 理価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効合戦略のKPI達成に有効合戦略のKPI達成に有効 (の方針] 業が効果的なため、更に業内容の見直し(改善)	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	件数 6件、女性 美 実績件数 2件 と x できた。 「事事事にある。 「事事事にある。 「事事をない。」 「事事をなった。」 「一個では、 「一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 エア」については 対する意見・理由 した業員のおら、女性 大きないる。 対する理由]	年度] - 標値 平成 12名 12名 は、西胆振管 でも動きでも が業促進、	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図内の高校1,2	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 2年生に対し、製造・ がっており、現在勤ったと、企業から多りに対する意識醸成
事業効果事総総合の事事特別を	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整・ワークライフWEBが ・カークライフで連携して連携して連携で連携の魅力について 建設業の魅力について の評価] 合戦略のKPI達成に有効合戦略のKPI達成に有効合動のKPI達成に有効	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 帯補が作したすることを であった。 であった。 なかった - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	件数 6件、女性 美と女性 美とができた。 「事事」に 一個活女と できないできた。 「事事」に 一個活女と でので でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 エア」については 対する意見・理由 した業員のから、 で表える。 対する理由] で表える。	年度] - 標値 平成 12名 12名 は、西胆振管 でも動きでも が業促進、	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図内の高校1,2	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 2年生に対し、製造・ がっており、現在勤ったと、企業から多りに対する意識醸成
事業効果事総総の今事事特継に	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整・ワークライでで連携フ連携の魅力について連設業の魅力について連接の動力についてがある戦略のKPI達成に有効合戦略のKPI達成に有効の対象の見直しをせず、表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 帯補助作はたすること で開催したすること で開催したすること であった。 では言えなかった と発展できる。 ではいたが中止する	件数 6件、女性 美と女性 美とができた。 「事事」に 一個活女と できないできた。 「事事」に 一個活女と でので でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで でで	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者数 エア」については 対する意見・理由 した業員のから、 で表える。 対する理由] で表える。	年度] - 標値 平成 12名 12名 は、西胆振管 でも動きでも が業促進、	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図内の高校1,2	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 2年生に対し、製造・ がっており、現在勤ったと、企業から多りに対する意識醸成
事業効果事総総合の事事特と組合を表現しています。	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整・ワークライで連携し 連設業の魅力について 建設業の魅力について 建設業の魅力について をの評価] 合戦略のKPI達成に有効 合戦略のKPI達成に有効 合戦略のKPI達成に有効 合戦略のKPI達成に有効 の方針] 業内をして、事業を に、事業を に、事業を のいるでは、事業を に、のうなをして、事業を に、のうなにより。	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 帯補助作はたすること で開催したすること で開催したすること であった。 では言えなかった と発展できる。 ではいたが中止する	件数 6件、女性 女と 女と を を を を を を を を を を を を を を を を を	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者 ボア」については 対すた業については 対すた業に対対した業 表業に対対した業 が表する。 対すに対する。 対すた業したものが、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは	年度] - 標値 平成 12名 12名 西胆 振音	アンケー 31年度目標値 40人 - で内の高校1,2 で内の高校1,2 でも動きですい職場がく	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 2年生に対し、製造・ がっており、現在勤ったと、企業から多りに対する意識醸成
事業効果「事業総総の会事事特継当総会を経済を経済を経済を経済を経済を経済を経済を経済を経済を経済を経済を経済を経済を	実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整・・ワークラ主催力について ・サークラ主催力について ・投票の魅力について ・投票の魅力について ・投票のを対してでである。 ・対策ののはいきでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 帯補助作はたすること で開催したすること で開催したすること であった。 では言えなかった と発展できる。 ではいたが中止する	件数 6件、女性 2件	32% [平成31 平成28年度目	年度] - 標値 平成 12名 12名 1、西	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図内の高校1,2 でも働き	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 2年生に対し、製造・ がっており、現在勤ったと、企業から意識醸成 かすい職場改善の意
事業効果と「事業効果」を経験をは、一、「は、一、「は、一、「は、一、」では、「は、一、「は、一、」では、「は、一、「は、一、」では、「は、一、「は、一、」では、「は、一、「は、」では、「は、」では、「は、これに、「は、これに、これに、「は、これに、これに、これに、これに、これに、これに、これに、これに、これに、これに	室蘭での営業・操業が経営課題 実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・サークラ主機力ででは ・サークラ主権力にでいる ・サル海の魅力にでいる ・・北の戦略のはは、では、 ・サークラーでは、 ・サル海で ・サル海では、 ・サル海では、 ・サル海では、 ・サル海では、 ・サル海では、 ・サルカを ・サルを ・サルの ・サルを ・	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 帯補助作はたすること で開催したすること で開催したすること であった。 では言えなかった と発展できる。 ではいたが中止する	件数 6件、女性 2件	32% [平成31 平成28年度目 10人 - の新規採用者 ボア」については 対すた業については 対すた業に対対した業 表業に対対した業 が表する。 対すに対する。 対すた業したものが、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは、表すでは	年度] - 標値 平成 12名 12名 1、西	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図内の高校1,2 でも働き	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 2年生に対し、製造・ がっており、現在勤ったと、企業から意識醸成 かすい職場改善の意
事業効果と「事業効果」を経験をは、一、「は、一、「は、一、「は、一、」では、「は、一、「は、一、」では、「は、一、「は、一、」では、「は、一、「は、一、」では、「は、一、「は、」では、「は、」では、「は、これに、「は、これに、これに、「は、これに、これに、これに、これに、これに、これに、これに、これに、これに、これに	実施計画における重要 新規就業者数(/4) ・女性向け職場改善整・・ワークラ主催力について ・サークラ主催力について ・投票の魅力について ・投票の魅力について ・投票のを対してでである。 ・対策ののはいきでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	題となっていると回答す - 業績指標(KPI) - 帯補助作はたすること で開催したすること で開催したすること であった。 では言えなかった と発展できる。 ではいたが中止する	件数 6件、女性 2件	32% [平成31 平成28年度目	年度] - 標値 平成 12名 12名 1、西	アンケー 31年度目標値 40人 - 宮内の高校1,2 図内の高校1,2 でも働き	ト未実施 - 平成28年度実績 12人 2年生に対し、製造・ がっており、現在勤ったと、企業から意識醸成 かすい職場改善の意

串张	ター ナのづくいへ光池羊 甘油	1十拉 击	化体细	女米HE 铜 t	Ħ	No. 4.07
争業	名 ものづくり企業改善・革新 1策区分	「 文抜争業	所管課	産業振興語	未	No 1-07
	BRIC刀 ∶ちの特性を活かした産業振興と魅力ある	定田の創出	日梅「幼幼	聚年度]	宝组	責[対象年度]
	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間		_			[平成27~28年度]
致他 目標	市の施策により創出する新規雇用者数	C 2 0 0 八柱及14帅	400人[平成27		-	[平成27 28年度] [平成27~28年度]
1135	「働くまち」として室蘭を選んでもらう		400人[十成21	31午皮」	אסוונא	[十成27 20千度]
		,	<u> </u>			
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	7の推進			<u>-</u>	
分類	「働くまち」の元気を維持する		₩1₹ + BB.	4-#4-z=a+	・ァムツナー	⊢ +¤
	ものづくり産業の基盤強化		業種を問	わずやる気のあ	る企業を支	之援
	「働くまち」の競争力を高める				1111 1	
プラス	企業誘致等の推進 1 広域連携等による魅力ある地域づく	13		の販路拡大や倉 8年度]		表 C 社会生 在 3
数値	、1 仏域連携寺による胚月のる地域フト	U .	日信以	K 牛 艮 】	夫似	責[対象年度]
日標	西胆振圏域3市3町の総人口		184,000人[平	成31年度]	187,741	人[平成28年度]
- 120	西胆振の連携を深め圏域の魅力を高める					
分類	西いぶり定住自立圏をはじめとした	こ広域連携の推進	西胆振の	連携による「生	涯活躍のま	まち」構想の推進
刀料	室蘭工業大学等と連携し、人材の育成・定		る			
	室蘭工業大学や専門学校等と連携した	た各種取組を展開			-	
	業内容					
区分	******			公益財団法人		,
+	・製造現場の改善による成長力強化を目的 性の向上と競争力の強化に取り組む(登別		くり企業等ヘイン	ストラクターを	派遣し、引	見場改善による生産
事業	・製造業を中心とした地域企業が求める		人材」の育成に資 [・]	することを目的	ひした「肌	日振次世代革新塾,
概	の運営支援を実施(「ものづくり企業活性				, _ //.	
要	•					
決	予算 3,895 千円 財源 [国・	道] [地方債]	[その他]	[-	一般財源]
算		394 千円	千円		千円	千円
	・製造現場改善支援のため、(一社)もの					
実	・胆振次世代革新塾の運営支援を実施。浸					た経営感覚を身につ
施	ける - 「強い組織に変える力」」をテーマ	(とし、平成28年	=7月~11月の期間	9中に計8回の	苒 坐開催。	
内容						
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		ᄆᄪᇅᆉᆉ	象年度]	実績	ま 5 社会 左 京 3
	総合栽唱に切ける里女未想拍信(パロ)		日信し対象			責[対象年度]
	市の支援策により人材育成に取り組んだか	<u></u> 全業の件数	30件[平成27	~ 31年度]	23件[平	<mark>頁[刈家牛度]</mark> ·成27~28年度]
			30件[平成27		23件 [平 アンケー l	成27~28年度]
KPI	市の支援策により人材育成に取り組んだか		30件[平成27	F度]	アンケート	成27~28年度]
KPI	市の支援策により人材育成に取り組んだ公室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する		30件[平成27 32%[平成31	手度] 31年度]	アンケー l 1件 [平成	成27~28年度] ト未実施 t27~28年度]
KPI	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5)		30件[平成27~ 32%[平成31年 4件[平成27~	F度] 31年度] 票値 平成31年	アンケー l 1件 [平成	成27~28年度] ト未実施 t27~28年度]
KPI	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI)		30件[平成27- 32%[平成31- 4件[平成27~ 平成28年度目標	F度] 31年度] 標値 平成31年 40	アンケー 1件 [平成 =度目標値	成27~28年度] ト未実施 t27~28年度] 平成28年度実績
KPI	市の支援策により人材育成に取り組んだ立 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数	3企業の割合(/7)	30件[平成27年 32%[平成31年 4件[平成27~ 平成28年度目標 20人 2社	F度] 31年度] 票値 平成31年 40	アンケー 1件 [平成 E度目標値)人 社	成27~28年度] ト未実施 (27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社
事	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実にま のモチベーション向上、生産性向上等、地	3企業の割合(/7) 会施事業者の実績 も域企業の競争力	30件 [平成27 m 32% [平成31 m 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、 強化につながる取	F度] 31年度] 31年度] F値 平成31年 40 8 外部人材の目総組となっている	アンケー 1件 [平成 E度目標値)人 社 表による現場	成27~28年度] ト未実施 (27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員
事	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に多のモチベーション向上、生産性向上等、地 ・胆振次世代革新塾についても、外部人材	3企業の割合(/7) 医施事業者の実績 地域企業の競争力 オの講義・ワーク	30件 [平成27 m 32% [平成31 m 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、 強化につながる取	F度] 31年度] 31年度] F値 平成31年 40 8 外部人材の目総組となっている	アンケー 1件 [平成 E度目標値)人 社 表による現場	成27~28年度] ト未実施 (27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員
事 業効	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実にま のモチベーション向上、生産性向上等、地	3企業の割合(/7) 医施事業者の実績 地域企業の競争力 オの講義・ワーク	30件 [平成27 · 32% [平成31 ⁴ 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、金強化につながる取	F度] 31年度] 31年度] F値 平成31年 40 8 外部人材の目総組となっている	アンケー 1件 [平成 E度目標値)人 社 表による現場	成27~28年度] ト未実施 (27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員
事 業	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に多のモチベーション向上、生産性向上等、地 ・胆振次世代革新塾についても、外部人材	3企業の割合(/7) 医施事業者の実績 地域企業の競争力 オの講義・ワーク	30件 [平成27 · 32% [平成31 ⁴ 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、金強化につながる取	F度] 31年度] 31年度] F値 平成31年 40 8 外部人材の目総組となっている	アンケー 1件 [平成 E度目標値)人 社 表による現場	成27~28年度] ト未実施 (27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員
事業効果	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に到のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られてい	3企業の割合(/7) 医施事業者の実績 地域企業の競争力 オの講義・ワーク	30件 [平成27 · 32% [平成31 ⁴ 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、金強化につながる取	F度] 31年度] 31年度] F値 平成31年 40 8 外部人材の目総組となっている	アンケー 1件 [平成 E度目標値)人 社 表による現場	成27~28年度] ト未実施 (27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員
事業効果	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に関のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られてい	3企業の割合(/7) 医施事業者の実績 地域企業の競争力 オの講義・ワーク いる。	30件 [平成27 / 32% [平成31 f 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、 3強化につながる取らショップ等によるの	F度] 31年度] 31年度] #[値 平成31年	アンケー 1件 [平成 E度目標値)人 社 表による現場	成27~28年度] ト未実施 (27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員
事業効果	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に実のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人本通して、地域企業の人材育成が図られてい	3企業の割合(/7) 変施事業者の実績 地域企業の競争力 才の講義・ワーク いる。	30件 [平成27 · 32% [平成31 ⁴ 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、: 強化につながる取らショップ等によるの対する意見・理由	F度] 31年度] 31年度] #[値 平成31年 40 8 8 8 8 8 8 8 8 8	アンケー 1件 [平成 度目標値)人 社 社 による現場 での自己・自	成27~28年度] ト未実施 t27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを
事業効果	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に到のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られていて	3企業の割合(/7) 産施事業者の実績 地域企業の競争力 がの講義・ワーク いる。	30件 [平成27 · 32% [平成31 ⁴ 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、: 強化につながる取らショップ等によるの対する意見・理由	E S S S S S S S S S	アンケー 1件 [平成 度目標値)人 社 社 による現場 での自己・自	成27~28年度] ト未実施 t27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 場の見直し、従業員 自社の見つめ直しを
事業効果	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に実のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人本通して、地域企業の人材育成が図られてい	3企業の割合(/7) 産施事業者の実績 地域企業の競争力 がの講義・ワーク いる。	30件 [平成27 · 32% [平成31 ⁴ 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、: 強化につながる取らショップ等による がする意見・理由 生等からの評価は	E S S S S S S S S S	アンケー 1件 [平成 度目標値)人 社 社 による現場 での自己・自	成27~28年度] ト未実施 t27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 場の見直し、従業員 自社の見つめ直しを
事業効果事総総	市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に実のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られていて、地域企業の人材育成が図られている。	3企業の割合(/7) 医施事業者の実績 地域企業の競争力 が講義・ワーク いる。 「事業の評価に 実施育成が着実	30件 [平成27・32% [平成27・4件 [平成27・平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、会強化につながる取らショップ等によるな対する意見・理由生等からの評価はに図られており、	E S S S S S S S S S	アンケー 1件 [平成 度目標値)人 社 社 による現場 での自己・自	成27~28年度] ト未実施 t27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 場の見直し、従業員 自社の見つめ直しを
事業効果事総総での	市の支援策により人材育成に取り組んだ金室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する新規広域連携事業等の件数(/5)実施計画における重要業績指標(KPI)受講者数現場改善に取り組んだ事業者数・製造現場改善支援については、着実に到のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られている。 「の評価」 「の評価」 「会戦略のKPI達成に有効であった 「会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった」	高企業の割合(/7) 震施事業者の実績 地域企業の競争力 が講義・ワーク いる。 [事業の評価に 実施企業・受 人材育成が着実	30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成31 ⁴ 4件 [平成27 ~ 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、 強化につながる取らショップ等による 対する意見・理由性に図られており、 対する理由]	程度] 31年度] 31年度] 評値 平成31年 40 8 外部人材の目総 組となっている の新たな視点で 引高く、外部人材 くPI達成に寄与	アンケー 1件 [平成 1度目標値)人 社 に。自己・自 を有事業で	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 新用した現場改善・ ある。
事業効果事総総今等	市の支援策により人材育成に取り組んだ金室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する新規広域連携事業等の件数(/5)実施計画における重要業績指標(KPI)受講者数現場改善に取り組んだ事業者数・製造現場改善支援については、着実に多のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られていまして、地域企業の人材育成が図られている。対略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかったの方針]	3企業の割合(/7) 産施事業者の実績 地域企業の競争力 が講義・ワーク いる。 「事業企所所に講 人材育成が着実 「今後現場場と	30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成21 · 4件 [平成27 · 平成28年度目標 20人 2社 · を確保しており、	事度] 31年度] 31年度] 標値 平成31年 40 8 外部人材の目総 組となっているの新たな視点で 高く、外部内へ 内部へ 本の新たな視点で 高く、外部内へ 本の計画の 本の計画の 本の主要を増加される 本企業を増加される	アンケー 1件 [平成 1	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 新田した現場改善・ ある。 ご、改善手法等の基
事業効果事総総今事事	市の支援策により人材育成に取り組んだ金室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する新規広域連携事業等の件数(/5)実施計画における重要業績指標(KPI)受講者数現場改善に取り組んだ事業者数・製造現場改善支援については、着実に多のモチベーション向上、生産性向上等、外・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られている。の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。の方針] 業が効果的なため、更に発展させる業内容の見直し(改善)を行う	3企業の割合(/7) 産施事業者の実績 地域企講義・ワーク 1 の講義・ワーク 1 の評価で 実施育成が着実 に対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、	30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成31 ⁴ 4件 [平成27 · 平成28年度目標 20人 2社 を確保しており、ではながるよう。	E E E E E E E E E	アンケード で 1件 [標値 1	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 新用した現場改善・ ある。
事業効果事総総の後事事特	市の支援策により人材育成に取り組んだ金室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する新規広域連携事業等の件数(/5)実施計画における重要業績指標(KPI)受講者数現場改善支援については、着実に到場改善支援については、着実に到り担めだ事業者数・製造現場改善支援については、着実に到り担かでありませる。から、地域企業の人材育成が図られていまして、地域企業の人材育成が図られている。の評価コートでは、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日	正業の割合(/7) 産施事業者のの関係を を対の講義・ ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成27 · 平成28年度目標 20人 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 ·	ま度] 31年度] 31年度] 標値 平成31年 40 8 小部となた 外に 外に 第6日 かいの かいの 日本 かいの 中の かいの ないの かいの ないの ないの	アクター 1大型	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 西田 した現場改善・ ある。 で、改善手法等の基 なの表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示を表示を表示を表示。
事業効果事総総の後事事特	市の支援策により人材育成に取り組んだ金室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する新規広域連携事業等の件数(/5)実施計画における重要業績指標(KPI)受講者数現場改善に取り組んだ事業者数・製造現場改善支援については、着実に多のモチベーション向上、生産性向上等、外・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られている。の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。の方針] 業が効果的なため、更に発展させる業内容の見直し(改善)を行う	正業の割合(/7) 産施事業者のの関係を を対の講義・ ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成27 · 平成28年度目標 20人 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 ·	ま度] 31年度] 31年度] 標値 平成31年 40 8 小部となた 外に 外に 第6日 かいの かいの 日本 かいの 中の かいの ないの かいの ないの ないの	アクター 1大型	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 西田の見の動画した現場改善・ ある。 で、改善手法等の基 なのよう企業の改善活動を ある。
事業効果	市の支援策により人材育成に取り組んだ金室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する新規広域連携事業等の件数(/5)実施計画における重要業績指標(KPI)受講者数現場改善支援については、着実に到場改善支援については、着実に到り担めだ事業者数・製造現場改善支援については、着実に到り担かでありませる。から、地域企業の人材育成が図られていまして、地域企業の人材育成が図られている。の評価コートでは、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日では、一日	正業の割合(/7) 産施事業者のの関係を を対の講義・ ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成27 · 平成28年度目標 20人 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 ·	ま度] 31年度] 31年度] 標値 平成31年 40 8 小部となた 外に 外に 第6日 かいの かいの 日本 かいの 中の かいの ないの かいの ないの ないの	アクター 1大型	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 西田の見の動画した現場改善・ ある。 で、改善手法等の基 なのよう企業の改善活動を ある。
事業効果事総総今事事特継当	市の支援策により人材育成に取り組んだ金室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する新規広域連携事業等の件数(/5)実施計画における重要業績指標(KPI)受講者数現場改善支援については、着実に受のモチベーション向上、生産性向上等、地・胆振次世代革新塾についても、外部人を通して、地域企業の人材育成が図られている。 「会戦略のKPI達成に有効であった会戦略のKPI達成に有効であった会戦略のKPI達成に有効とは言えなかったの方針]業が効果的なため、更に発展させる業内容の見直し(改善)を行うこ見直しをせず、事業を継続する。このな事業実施を予定していたが中止する。	正業の割合(/7) () () () () () () () () () ()	30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成27 · 平成28年度目標 20人 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 2社 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 ·	度] 31年度] 31年度] 40 8 40 40 8 40	アクター 1大型	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 西田の見の動画した現場改善・ ある。 で、改善手法等の基 なのよう企業の改善活動を ある。
事業効果事総総後事事特継当会に	市の支援策により人材育成に取り組んだ金室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する新規広域連携事業等の件数(/5)実施計画における重要業績指標(KPI)受講者数現場改善支援については、着実に実のも関係である。 大田振次世代革新塾については、着実にまいまして、地域企業の人材育成が図られていまして、地域企業の人材育成が図られています。 でいまして、地域企業の人材育成が図られています。 でいまして、地域企業の人材育成が図られています。 でいまして、地域では高効であった。 でいまして、地域では高効であった。 でいまして、地域では高効であった。 でいまして、地域では高効であった。 でいまして、地域では高効であった。 でいまして、地域では高効であった。 でいまして、事業を継続する。 またまに、事業を継続する。 またまに、事業を経営では、事業を経営では、またまに、またまに、またまに、またまに、またまに、またまに、またまに、またま	正業の割合(/7) () () () () () () () () () ()	30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成28年度] · 4件 [平成28年度] · 4件 [平成28年度] · 20人	度]	アイト大型<	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 西田した現場改善・ ある。 で、改善手法等の基 な企業の改善活動を ある。
事業効果 事総総 今事事特継当総見 [[[[[[[[[[[[[市の支援策により人材育成に取り組んだ企 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する 新規広域連携事業等の件数(/5) 実施計画における重要業績指標(KPI) 受講者数 現場改善に取り組んだ事業者数 ・製造現場改善支援については、着実に到いては、生産性向上のモデベーション向上、生産性向上外部の上の世振次世代革新塾についても、外部人が図られていまり、地域企業の人材育成が図られている。の所のは一個での評価」 会戦略のKPI達成に有効であった。 合戦略のKPI達成に有効であった。 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。 の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 読的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する 戦略見直しの必要性]	正 () () () () () () () () () (30件 [平成27 · 32% [平成27 · 32% [平成28年度] · 4件 [平成28年度] · 4件 [平成28年度] · 20人	度]	アイト大型<	成27~28年度] ト未実施 27~28年度] 平成28年度実績 23人 2社 易の見直し、従業員 自社の見つめ直しを 5日に現場改善・ たのと、企業の表別を ないます。 で、改善手法等の基別を られる。

事業	名 企業社宅整備等支援事業		所管課	産業振興詞	果	No 1-08
斻	5策区分					
1 ま	ちの特性を活かした産業振興と魅力ある履	崖用の創出	目標[対	象年度]	実績	[対象年度]
	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間で	で200人程度抑制	1,750人 [平成	,27~31年度]	1,045人	[平成27~28年度]
目標	市の施策により創出する新規雇用者数		400人 [平成2	7~31年度]	約110人	[平成27~28年度]
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう					
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	の推進			-	
分類	「働くまち」の元気を維持する					
刀积	ものづくり産業の基盤強化		業種を問	わずやる気のあ	る企業を支	援
	「働くまち」の競争力を高める					
	企業誘致等の推進		地場産品	の販路拡大や創	削業支援	
	業内容					
区分	新規 継続 見直し 事業)
	企業の従業員向け住宅の整備費に対する助	成制度を創設し、	市内への定住促	進と雇用の確保	ほを図る。	
事						
業						
概 要						
安						
決	予算 千円 財源 [国・:	道] [:	地方債]	[その他]	[-	-般財源]
算	決算 千円 内訳	千円	千円		千円	千円
	・補助要件:市内に立地する企業が自ら運 雇用要件として、新たな常用従業員2:				こ建設又は 贈	⋠入する集合住宅
実	・補助金額:集合住宅の固定資産評価額の	ロ(別成の場合 ie)10/100	いログ以上の相談	17.20女		
施	環境配慮型住宅に対する上乗せ制度あ					
内 容						
Ħ						
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対	_		[対象年度]
	総合戦略における重要業績指標(KPI) 室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する	企業の割合(/7)	目標[対 32%[平成31	_	実績アンケート	
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する -	企業の割合(/7)	32% [平成31 -	年度]	アンケート	·未実施 -
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI)	企業の割合(/7)	32% [平成31 - 平成28年度目	年度] 標値 平成31年	アンケート	· 未実施 - 平成28年度実績
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する -	か企業の割合(/7)	32% [平成31 -	年度] 標値 平成31年	アンケート	·未実施 -
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) -		32%[平成31 - 平成28年度目 7 10人	年度] 標値 平成31年	アンケート	· 未実施 - 平成28年度実績
	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正	- 三産業振興条例を	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - 施行済み	年度] · · 標値 平成31年 4	アンケート F度目標値 0人 -	· 未実施 平成28年度実績 0人 -
	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) -	- 三産業振興条例を	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - 施行済み	年度] · · 標値 平成31年 4	アンケート F度目標値 0人 -	· 未実施 平成28年度実績 0人 -
事業	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正 平成28年度に市内企業において社宅建語	- 三産業振興条例を	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - 施行済み	年度] · · 標値 平成31年 4	アンケート F度目標値 0人 -	· 未実施 平成28年度実績 0人 -
	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正 平成28年度に市内企業において社宅建語	- 三産業振興条例を	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - 施行済み	年度] · · 標値 平成31年 4	アンケート F度目標値 0人 -	· 未実施 平成28年度実績 0人 -
事 業 効	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正 平成28年度に市内企業において社宅建語	- 三産業振興条例を	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - 施行済み	年度] · · 標値 平成31年 4	アンケート F度目標値 0人 -	· 未実施 平成28年度実績 0人 -
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正 平成28年度に市内企業において社宅建設 る見込み	- 三産業振興条例を	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - 施行済み	年度] · · 標値 平成31年 4	アンケート F度目標値 0人 -	· 未実施 平成28年度実績 0人 -
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正 平成28年度に市内企業において社宅建設 る見込み	三産業振興条例を 没実績があり、要	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 施行済み 件を満たせば平原	年度] · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	アンケート F度目標値 0人 -	· 未実施 平成28年度実績 0人 -
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み	三産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原	年度]	アンケート F度目標値 O人 - 語請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み	三産業振興条例を 没実績があり、要	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原	年度]	アンケート F度目標値 O人 - 語請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み	三産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原	年度]	アンケート F度目標値 O人 - 語請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み	三産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原	年度]	アンケート F度目標値 O人 - 語請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み	三産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原	年度]	アンケート F度目標値 O人 - 語請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総の	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み	三産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対 制度創設により、	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - 施行済み 件を満たせば平原 すする意見・理由 市内企業の人材	年度]	アンケート F度目標値 O人 - 語請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総の一個では、	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み F価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	E産業振興条例を 设実績があり、要 [事業の評価に対 制度創設により、 [今後の方針に対	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - 市行済み 件を満たせば平原 する意見・理由 市内企業の人材	年度] 標値 平成31年 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	アンケート 度目標値の人 - 請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総合等	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み 「中価を関係を関係を関係であった会戦略のKPI達成に有効であった会戦略のKPI達成に有効とは言えなかったと対略のKPI達成に有効とは言えなかった	三産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対 制度創設により、	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原 する意見・理由 市内企業の人材	年度] 標値 平成31年 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	アンケート 度目標値の人 - 請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総の会事事が	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み P価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の う針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う	E産業振興条例を 设実績があり、要 [事業の評価に対 制度創設により、 [今後の方針に対	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原 する意見・理由 市内企業の人材	年度] 標値 平成31年 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	アンケート 度目標値の人 - 請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総合の事事特別を	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み 下価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	E産業振興条例を 设実績があり、要 [事業の評価に対 制度創設により、 [今後の方針に対	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原 する意見・理由 市内企業の人材	年度] 標値 平成31年 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	アンケート 度目標値の人 - 請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総今事事特継	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み 「中価の評価」 会戦略のKPI達成に有効であった会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった。 「大力」を対象を表していたが中止する。 を持ちるに見直しをせず、事業を継続する。 このの事業実施を予定していたが中止する。	E産業振興条例を 设実績があり、要 [事業の評価に対 制度創設により、 [今後の方針に対	32% [平成31 - 平成28年度目 10人 - た行済み 件を満たせば平原 する意見・理由 市内企業の人材	年度] 標値 平成31年 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	アンケート 度目標値の人 - 請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総の事事特と経済を表現している。	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み P価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 売的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する	正産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対 制度創設により、 「今後の方針に対 条例改正により対	32% [平成31 - 10人 -	年度]	アンケート 度目標値の人 - 請、平成3	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総令事事特継当総会	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正平成28年度に市内企業において社宅建設を見込み 下価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	正産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対 制度創設により、 「今後の方針に対 条例改正により対	32% [平成31 - 10人 -	年度] 標値 平成31年 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4	アンケート	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな
事業効果事総総今事事特継当総見	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答する - 実施計画における重要業績指標(KPI) 新規就業者数(/4) - 平成28年4月に上記制度を盛り込んだ改正 平成28年度に市内企業において社宅建設 る見込み P価 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] だが効果的なため、更に発展させる 漢内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 売的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する 戦略見直しの必要性]	正産業振興条例を 受実績があり、要 「事業の評価に対 制度創設により、 「今後の方針に対 条例改正により対	32% [平成31 - 10人 -	年度] 標値 平成31年 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4	アンケート	・未実施 - 平成28年度実績 0人 - 0年度補助申請とな

事業	名 水素関連産業プラットフォ・	-ム構築事業	自	管課	産業振興部	 果	No 1-09
ħ	施策区分				7-1755777 775		
1 ま	: ちの特性を活かした産業振興と魅力ある	雇用の創出		目標[対象	快年度]	実績	[[対象年度]
数值	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間	で200人程度抑制	1,7	50人[平成2	27~31年度]	1,045人	[平成27~28年度]
_ :	市の施策により創出する新規雇用者数			<u>-</u>)人[平成27			
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう						2
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	/の推進	TI			_	
	「働くまち」の元気を維持する	/ 07]正匹					
分類			ТТ	光 括太阳+	らずめる怎のち	スク光をコ	⊢ +∞
	ものづくり産業の基盤強化		$\perp \perp \perp$	表性を回り	りずやる気のあ	の正美をス	2.技
	「働くまち」の競争力を高める		- 			12K — 122	
	企業誘致等の推進			地場座品(の販路拡大や創	美文技	
	事業内容 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	<u> </u>		- - 11 .		<u>⇔</u> ====================================	1.5.6
区分	新規 継続 見直し 事業 室蘭テクノセンターを中心に製造業等の1	美主体 室藤 全巻 本の 本の (40)			公益財団法人		•
事業概要	進						
決 算	予算 3,127 千円 財源 [国・ 決算 2,016 千円 内訳 2,	· 道] 016 千円	[地方信		[その他]	[- 千円	一般財源] 千円
実施内容	地域の関係機関との協議を通じた合意形成 え、耐水素脆性金属材料による水素ステー に採択された。						
	総合戦略における重要業績指標(KPI)			目標[対象	京年度]	実績	責[対象年度]
	室蘭での営業・操業が経営課題となっていると回答す	る企業の割合(/7) 329	6 [平成31年	_	アンケート	
	_		, , , ,	-			-
KPI	 実施計画における重要業績指標(KPI)		亚克	成28年度目標	傾 亚成31年		平成28年度実績
	新産業(水素関連)参入企業数		1 /3	<u>220 </u>		社	2 社
	· 加连来(小泵倒连)多八正来数				-	177	Z 111
事業効果	・本事業による調査及び企業マッチングで活用した産学連携による水素ステーションが取組を開始。 ・本事業による先行企業と地域中小企業の目指した案件探索が進んでおり、地域企業	ン用部品開発事業 のマッチング及び	美に着手 が先進技	したほか、 が情報収集等	関連する加工技 等の活動により	術の高度化	とに向けて市内企業
ij							
[事業総治	「Minimin」 「の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった		事業を活 こ向けた	用して市内1	- 企業等が技術開		更なる地域企業の Sリ、KPI達成に向け
事 事 事 特 継 継	の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する 初予定どおり事業を終了する	ほか、新たな事 実施により確度	情報収算	乗等により先 の可能性を₹	必めた案件探索		の芽が育ちつつある Nることから、継続
見	戦略見直しの必要性] 直しが必要 直す必要はない	[総合戦略の見確実に事業進捗			· · · -		きはない。

事業	名 省エネ住宅普及	推進モデ	ル事業	所管課	都市政策認	果	No	o 1-10
ħ	施策区分						•	
1 a	ちの特性を活かした産業振り	興と魅力ある	る雇用の創出	目標[対	象年度1	実	遺[対象年度	ま 1
数値	生産年齢人口(15~64歳)の			_	_			_
目標			-3 (-0 0) (12,23)	400人[平成2]			.[平成27~	
	「働くまち」として室蘭を過			100/([1/22]	0.12		. [17-20 = 1	
	新卒者の地元就職促進					_		
			ノの推進					
分類	「働くまち」の元気を維持す			₩7 ₹ + 00	1. 1. 1. 2 = 0. 1.	- 2 4 4 4	+ 10	
	ものづくり産業の基準			業種を問	わずやる気のあ	る企業を	文援	
	「働くまち」の競争力を高め	^{වර}		1 1		1312 1 1-		
	企業誘致等の推進			地場産品	の販路拡大や創	業支援		
	其 業内容							
区分				前市 その他()
	省エネモデル住宅を購入する	3市内居住者	に対し、エネフ	ァーム導入費用の一	部を助成し、住	宅におけ	る再生可能エ	Cネル
事	ギーの利用を推進 ・対象住宅:エネファー <i>L</i>	. のほか +	四小な事がポル	FD昭明 / 仕字中の	_ 字割수!! ㅌ \	なのいざ	わかを軟件で	まえ仕字
業	┃ ・対象性七:エネファー2 ┃ ・補助件数:10戸	ないはか、 ふ	物元光电池政り	ロ照明(住七内の	一定刮口以工)	うちのいり	11小で笠伸り	りつ仕七
概	・補助金額:定額15万円							
要	110-73 111 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1							
`_	マ笠 4500 千円	마佐디	`* 1		「 こ の出 1	Г	6月月十八百 7	
決 算	予算 1,500 千円	財源 [国内訳	·道]	[地方債]	[その他]	-	一般財源]	- m
开	決算 750 千円		千円	千円		千円 +	750	十円
	H28年度中に申請のあった!	514 (9 ^ (武揚の性のエネ	ノアーム街区)に対	して、補助金を	父们した		
実								
施								
内								
容								
	総合戦略における重要業績批	旨標(KPI)		目標[対	象年度 1	宴	績[対象年度	₹ 1
			「る企業の割合 (/7					
	室蘭での営業・操業が経営課題となっ		「る企業の割合(/7			アンケー		
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題となっ	っていると回答す -	「る企業の割合(/7) 32%[平成314	丰度]	アンケー	ト未実施 -	
KPI		っていると回答す -	「る企業の割合(/7		丰度]		ト未実施 -	
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題となっ	っていると回答す -	↑る企業の割合(/7) 32%[平成314	丰度]	アンケー	ト未実施 -	
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績抗	っていると回答す - 旨標(KPI) - -) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	票値 平成31年	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
KPI	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区	っていると回答す - 旨標(KPI) - - ▼10宅地の子) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	票値 平成31年	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
事	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績抗	っていると回答す - 旨標(KPI) - - ▼10宅地の子) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	票値 平成31年	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
 事 業	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区	っていると回答す - 旨標(KPI) - - ▼10宅地の子) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	票値 平成31年	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
事 業 効	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区	っていると回答す - 旨標(KPI) - - ▼10宅地の子) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	票値 平成31年	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
 事 業	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区	っていると回答す - 旨標(KPI) - - ▼10宅地の子) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	票値 平成31年	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
事 業 効	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区	っていると回答す - 旨標(KPI) - - ▼10宅地の子) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	票値 平成31年	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区	っていると回答す - 旨標(KPI) - - ▼10宅地の子) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	票値 平成31年	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区 の一助として効果があったと	っていると回答す - 旨標(KPI) - - ▼10宅地の子	うち、半数の5宅) 32% [平成314 - 平成28年度目析 -	∓度] 票値 平成31年 となり、省エネ	アンケー E度目標値 - -	ト未実施 - 平成28年 -	丰度実績
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績技 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと での評価	っていると回答す - - 信標(KPI) - - - X10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅	32% [平成314 - 平成28年度目 - ・ 地が成約・補助活用	手度] 平成31年 学値 平成31年 となり、省エネ	アンケー E度目標値 - - な住宅普及	ト未実施 - 平成28年 - ・水素利用イ	社会構築
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと で動として効果があったと	っていると回答す - - 情標(KPI) - - - X 10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 「事前品では、	32% [平成314 - 平成28年度目本 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	∓度] 漂値 平成31年 となり、省エネ	アンケー E度目標値 - - な住宅普及	ト未実施 - 平成28年 - ・水素利用イ	社会構築
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績技 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと での評価	っていると回答す - - 情標(KPI) - - - X 10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 「事前品では、	32% [平成314 - 平成28年度目本 	∓度] 漂値 平成31年 となり、省エネ	アンケー E度目標値 - - な住宅普及	ト未実施 - 平成28年 - ・水素利用イ	社会構築
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと で動として効果があったと	っていると回答す - - 情標(KPI) - - - X 10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 「事前品では、	32% [平成314 - 平成28年度目本 	∓度] 漂値 平成31年 となり、省エネ	アンケー E度目標値 - - な住宅普及	ト未実施 - 平成28年 - ・水素利用イ	社会構築
事業効果	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと で動として効果があったと	っていると回答す - - 情標(KPI) - - - X 10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 「事前品では、	32% [平成314 - 平成28年度目本 	∓度] 漂値 平成31年 となり、省エネ	アンケー E度目標値 - - な住宅普及	ト未実施 - 平成28年 - ・水素利用イ	社会構築
事業効果事業総常	実施計画における重要業績打 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと の一助として効果があったと の評価] 合戦略のKPI達成に有効であっ 合戦略のKPI達成に有効とは記	っていると回答す - - 情標(KPI) - - - X 10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 現時点では、 素利用社会構	32% [平成314 - 平成28年度目本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	∓度] 漂値 平成31年 となり、省エネ	アンケー E度目標値 - - な住宅普及	ト未実施 - 平成28年 - ・水素利用イ	社会構築
事業効果事総総に今後	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績技 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと の一助として効果があったと の評価] 合戦略のKPI達成に有効であっ 合戦略のKPI達成に有効とは記	っていると回答す - - - - - - - X 10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 [事業の評価 現時点では、 素利用社会構	32% [平成314 - 平成28年度目析 - ・ - ・ 地が成約・補助活用 で対する意見・理由 武揚の杜のエネファ 変の一助となってい	票値 平成31年 票値 平成31年 となり、省エネ となり、省エネ	アンケー - - - 木住宅普及 *あるが、	- 未実施 - で成28年 - ・ 水素利用イ ・ 水素利用イ	性会構築
事業効果事総総に今後	実施計画における重要業績打 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと の一助として効果があったと の評価] 合戦略のKPI達成に有効であっ 合戦略のKPI達成に有効とは記	っていると回答す - - - - - - - X 10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 現時点では、 素利用社会構 「今後の方針 必要書類等が	32% [平成313 - 平成28年度目本 	票値 平成31年 票値 平成31年 となり、省エネ となり、省エネ	アンケー な住宅普及 ぶあるが、 ひ正し申	ト未実施 - マ成28年 - ・水素利用イ ・水素利用イ 省エネ住宅普	王軽減・
事業効果事総総での事業が表	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績技 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと の一助として効果があったと の評価] 合戦略のKPI達成に有効であっ 合戦略のKPI達成に有効とは記	っていると回答す -	うち、半数の5宅 「事業の評価 現ま利用社会構 「今後の方針がる。また、事	32% [平成313 - 平成28年度目本 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	票値 平成31年 票値 平成31年 となり、省エネ となり、省エネ	アンケー な住宅普及 ぶあるが、 ひ正し申	ト未実施 - マ成28年 - ・水素利用イ ・水素利用イ 省エネ住宅普	王軽減・
事業効果事総総の多事事	室蘭での営業・操業が経営課題となっ 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと の一助として効果があったと の評価] 合戦略のKPI達成に有効であっ 合戦略のKPI達成に有効とは記	っていると回答す - 指標(KPI) - - - - X 10宅地のう と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 現時点では、 素利用社会構 「今後の方針 必要書類等が	32% [平成313 - 平成28年度目本 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	票値 平成31年 票値 平成31年 となり、省エネ となり、省エネ	アンケー -	ト未実施 - マ成28年 - ・水素利用イ ・水素利用イ 省エネ住宅普	王軽減・
事業効果事総総令事事特	実施計画における重要業績打 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区 の一助として効果があったと の一助として効果があったと の評価] 合戦略のKPI達成に有効であっ 合戦略のKPI達成に有効とは言 会戦略のKPI達成に有効とは言	っていると回答す - 指標(KPI) - - - X10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 事点利用では会構 「必要では会構」 「必要では会構」 「必要では会構」	32% [平成313 - 平成28年度目本 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	票値 平成31年 票値 平成31年 となり、省エネ となり、省エネ	アンケー -	ト未実施 - マ成28年 - ・水素利用イ ・水素利用イ 省エネ住宅普	王軽減・水・水・水・水・
事業効果事総総今事事特継	実施計画における重要業績技 実施計画における重要業績技 武揚の杜のエネファーム街区 の一助として効果があったと の一助として効果があったと の評価] 合戦略のKPI達成に有効であた 合戦略のKPI達成に有効とは言 の方針] 業が効果的なため、更に発展 に見直しをせず、事業を継続 に見立して対象が経営課題となった。	っていると回答す - 指標(KPI) - - - X10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 「事業の評価 事点利用では会構 「必要では会構」 「必要では会構」 「必要では会構」	32% [平成313 - 平成28年度目本 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	票値 平成31年 票値 平成31年 となり、省エネ となり、省エネ	アンケー -	ト未実施 - マ成28年 - ・水素利用イ ・水素利用イ 省エネ住宅普	王軽減・水・水・水・水・
事業効果事総総の多事事特継当	実施計画における重要業績打 実施計画における重要業績打 武揚の杜のエネファーム街区 の一助として効果があったと の一助として効果があったと の一時として効果があったと のがかまからに有効であった。 会戦略のKPI達成に有効とは言 会戦略のKPI達成に有効とは言 会戦略のKPI達成に有効とは言	っていると回答す - 指標(KPI) - - - X10宅地の子 と考える。	5 大半数の5 宅 「現素のでは会構 「必要。を を書きた・検 「必る。を を書きた・検	32% [平成313 - 平成28年度目材 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	東値 平成31年 栗値 平成31年 となり、省エネ となり、省エネ このものの考える。 たたの制度の動向の たたの制度の動向の	アンケー -	ト未実施 - マ成28年 - ・水素利用イ ・水素利用イ 省エネ住宅普	王軽減・水・水・水・水・
事業効果事総総令事事特継当合	室蘭での営業・操業が経営課題となっまた。 実施計画における重要業績技 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと の一助として効果があったと のが動として対果があったと のが動場ののは、有効とは言 の方針] 業内容の見直し(改善)を終れるののである。 はの方針] 、業内容の見直し(改善)を継続ののである。 はの方式を表している。 の方式を表している。 の方式を表している。 のうな事業を終れる。 のうないのである。 の方式を表している。 の方式を表している。 のうないのである。 の方式を表している。 の方式を表している。 のうないのである。 の方式を表している。 の方式を表している。 のうないのである。 の方式を表している。 の方式を表している。 のうないるできます。 のうないるできませば、いるできます。 のうないるできます。 のうないるできまするできます。 のうないるできます。 のうないるできます。 のうないるできます。 のうないるできます。 のうないるできまするできます。 のうないるできます。 のうないるできまするできます。 のうないるできまするできます。 のうないるできまするできまするできまするできまするできまするできまするできまするできます	っていると回答す - 指標(KPI) - - - X10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 手時用 では会構 「必要。き精査・検」 「総合戦略の」	32% [平成313 - 平成28年度目本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	東値 平成31年 となり、省エオー となり、省エオー となり、省エオー をなり、省エオー をなり、省工 をなり、である。 である できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	アンケー F度目標値	ト未実施 - 平成28年 ・水素利用ネーター ・水素 のの踏ままえる 貨工名	F度 実績 社会構築 ひ・ を軽引 すき
事業効果事総総今事事特継当総見	室蘭での営業・操業が経営課題となっまた。 実施計画における重要業績技 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと の一助として効果があったと の評価 の評価 の評価 の評価 合戦略のKPI達成に有効である 合戦略のKPI達成に有効とは の方針 この方針 この方針 この方針 この方針 この方針 この方針 この方針	っていると回答す - 指標(KPI) - - - X10宅地の子 と考える。	うち、半数の5宅 手時用 では会構 「必要。き精査・検」 「総合戦略の」	32% [平成313 - 平成28年度目材 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	東値 平成31年 となり、省エオー となり、省エオー となり、省エオー をなり、省エオー をなり、省工 をなり、である。 である できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	アンケー F度目標値	ト未実施 - 平成28年 ・水素利用ネーター ・水素 のの踏ままえる 貨工名	F度 実績 社会構築 ひ・ を軽引 すき
事業効果事総総今事事特継当総見	室蘭での営業・操業が経営課題となっまた。 実施計画における重要業績技 武揚の杜のエネファーム街区の一助として効果があったと の一助として効果があったと のが動として対果があったと のが動場ののは、有効とは言 の方針] 業内容の見直し(改善)を終れるののである。 はの方針] 、業内容の見直し(改善)を継続ののである。 はの方式を表している。 の方式を表している。 の方式を表している。 のうな事業を終れる。 のうな事業を終れる。 のうな事業を終れる。 のうな事業を終れる。 のうな事業を終れる。 のうな事業を終れる。 のもれる。 のもれるでは、 の	っていると回答す - 指標(KPI) - - - X10宅地の子 と考える。	5 大半数の5 宅	32% [平成313 - 平成28年度目本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	東値 平成31年 となり、省エオー となり、省エオー となり、省エオー をなり、省エオー をなり、省工 をなり、である。 である できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	アンケー で で で で で で で で で で	ト未実施 - 平成28年 ・水素利用ネーター ・水素 のの踏ままえる 貨工名	手度 実績 社会構築 ・ ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な ・ な う さ う さ う く う く う く う く う く う く う く う く

	0十岁 主演中派日代昭庆安末日1					
事業			所管課	産業振興認	<u></u>	No 1-11
	5年区分 よったサイズントも 充業振興 し触れまる	常田の松川	다 등 다 하나요	5 左左:	ಈ #1	1. 计各个中间
	ちの特性を活かした産業振興と魅力ある		目標[対象	_		[対象年度]
	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間	C200人柱及抑制	400人[平成27			[平成27~28年度]
口1示	市の施策により創出する新規雇用者数		400人 平成27	~31午反」	AY I I U A	[平成27~28年度]
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう	о. ##. '#	T			
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	の推進				
分類	「働くまち」の元気を維持する		*************************************	りずやる気のあ	スク光をは	- +∞
	ものづくり産業の基盤強化		果性を同る	79 POXIU0	る正果を又	2.技
	企業誘致等の推進			の販路拡大や創	光士控	
	■ 上来の女守の推進 「 業内容		也场性叫	刀双路が入 で 启!	未义扬	
区分		主体 室蘭市)
E71	・企業データ購入による誘致対象企業発掘		ا تارک)
事業概要	・北海道主催フォーラム参加による北海追・日本最大級の異業種交流展示会出展によ			象企業の獲得		
· 決 算	予算 3,920 千円 財源 [国· 決算 2,988 千円 内訳 2,5	道] [地方債] 千円	[その他]	[- 千円	一般財源] 483 千円
実施内容	・帝国データバンクが提供する北海道に追・道外で活躍する北海道出身の企業人など ・道外で活躍する北海道出身の企業人など H28.8東京都、H28.10名古屋) ・日本最大級の異業種交流展示会(メッセ 展)	を対象としたフ	ォーラムに参加し、	室蘭をPR(オ	比海道主催	計2回開催
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対象			責[対象年度]
	産業振興条例に基づく助成申請件数		10件[平成27~	- 31年度]	7件 [平成	[27~28年度]
KPI	-		-			-
	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度目標			
	新規誘致対象企業数		10件	40)件	9件
業効	・フォーラム、メッセナゴヤについては、は高い効果があったと考える。両イベント接点をもつことができ、今後も継続的な技数を加え、新規発掘企業数は9件となった・企業情報のデータ購入は、企業情報から施したが、回答は芳しくなく、結果5社へ	・を通じ、ブース・ 接触を図っていく [・] 。 ・具体に北海道進	への来客の中から、 予定。その他例年9 出意向があるとされ	首都圏IT企業 実施の設備投資	や静岡県の 調査の回答)素形材企業等への 答を基にした訪問件
±						
	riw の評価 l	「重業の証価に	対する意見・理由	1		
総合	○計画」 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	企業データ購入	は、容易に新規案(+の発掘には至		こがわかり有効では D効果があったもの
事 事 等 特 継 継	の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 売的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する	査による企業情	- を踏まえて平成29	北海道及び道	内自治体・	せず、例年実施の調・企業と合同で立地 する予定。
見頭	戦略見直しの必要性] 直しが必要 直す必要はない	-	直しの必要性に対す 模な見直しは実施す	· · · -	略の見直し)を伴うものではな

1 /3%	04皮 至阑川総口拟帕矧建争未计1						
事業			所管課	産	業振興誤	R	No 1-12
ሽ	施策区分						
1 ま	ちの特性を活かした産業振興と魅力ある。	雇用の創出	目標[5	対象年度	₹]	実績	責[対象年度]
数值	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間	で200人程度抑制	1,750人[平	成27~	31年度]	1,045人	[平成27~28年度]
	市の施策により創出する新規雇用者数		400人[平成	27~3	1年度]	約110人	[平成27~28年度]
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう						
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	の推進	I I			_	
	「働くまち」の元気を維持する	77]正述					
分類	ものづくり産業の基盤強化		光柱を	ᄩᇷᇷ	カフケのち	る企業を支	————————————————————————————————————
			果俚で	回1 フタ \	ららざいめ	る正実を又	又恢
	「働くまち」の競争力を高める		I III III A		151÷ 1 11 A	1.4K 1.42	
-	企業誘致等の推進		地场座	品の販	烙拡大や創	美文抜	
	等業内容						
区分	311113	主体 室蘭市		()
事業概要	市内の創業に対する補助金及び創業後のフ 市内創業セミナー ・小売業等の創業または創業後のフォロー 市内創業支援補助金 ・補助率:家賃相当費用の1/2(上限50 ⁻¹ ・上記助成対象のうち、追加で空き店舗改 店舗を活用し営業ほか	·アップに係るセミ 千円、最長12か月	ミナーの開催	を助成	対象要件	-:市ホー/	ムページ掲載の空き
決	予算 10,695 千円 財源 [国・	道 1 []	 地方債]	Γ .7	<u>-</u> の他]	Γ-	 一般財源]
~~~	決算	千円	-E/7.E/3 千F	-	. 42 [6 ]	千円	5,444 千円
実施内容	市内創業セミナー ・商工会議所主催のセミナーに連携 市内創業支援補助金 ・家賃補助実績 : 6件、944千円(当 ・空き店舗出店助成:3件、4,500千円	該年度分)					
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標「対	対象年度	₹1	実終	責[対象年度]
	金融機関と連携した支援策による新規創業	<b>件数</b>	70件[平成2		_		成27~28年度]
	-			_	1		- 1,022
KPI	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度	3 煙値	亚成31年		平成28年度実績
			172201721		1 122 0 1 1	ZIME	
	_		_			_	_
	従前の商店街に限定した施策のみならず、 分野への進出、事業継承等、多岐に渡る活 を考慮すると、補助制度があることによる は空き店舗出店助成も活用しており、商店	語用があった。補助 市内創業への後担	カ額の平均額は 甲し効果は少な	月額33 くないと	千円、本でとみる。ま	市の家賃が	概ね高めであること
<u> </u>	V 646						
	平価	「車光の気によ	datzen ™	фı			
総合	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	[事業の評価に対象を 家賃補助は当初の り、今後もさらな もあり、前年実績	D想定の5件を ₋ なる事業発展が	- 上回り、 期待でき	きる。また	果の高い創空き店舗出	業支援事業とみてお 出店助成は相乗効果
[ 今後	の方針 ]	[ 今後の方針に対	寸する理由]				
事美	₋ 業が効果的なため、更に発展させる		むろらん商店街	づくり.	サポートも	2ンター 」	に業務を移管し、利
	業内容の見直し (改善)を行う	用促進を図る。					
	こ見直しをせず、事業を継続する						
	売的な事業実施を予定して <i>いたが中止する</i>						
	切予定どおり事業を終了する		51 <b>0</b> ##.	シナナファ	# th 3		
	戦略見直しの必要性]	[総合戦略の見]			_	古し かいき	π.I++>1.1
	直しが必要	確実に事業進捗し	ノしめリ、現時	点で総合	5戦略の見	.且しの必要	とうない。
見	直す必要はない						

事業名   東京ウビマシ・パランピウットの日本における古田の自由のおける「日本   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13   1-13	<b>₩</b>	0千皮 至阑川総	口拟喧闹	<b>廷尹未</b> 計1	ш <i>у</i> — Г							
大学の特性を活がした音楽画人と対かるる番用の創世   日曜(対象年度)   実施(対象年度)   2年年   1.045人[平成27-28年度]   1.045人[	事業	名 東京オリンピック・	パラリンピック	を活用した地域	活性化推進首長選	直合事業	所管課	総	務課		No	1-13
類価 性	ħ	<b>施策区分</b>										
一部の原族により創出する新規集用書数	1 <b>ま</b>	:ちの特性を活かし	た産業振興	と魅力ある	雇用の創出		目標[3	付象年	隻]	実績	[対象年度	]
(個人まち、として質問を選んでもらう 新学年の均元前報度達と以りターンの推進		生産年齢人口(15~	64歳)の社	会減を5年間	で200人程度	き抑制 かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	1,750人[平	成27~	·31年度]	1,045人	[ 平成27~2	28年度]
新名名の形式を観信速とUUターンの推進   単様を持つする気のある企業を支援   単様	目標	市の施策により創設	出する新規履	雇用者数			400人 [ 平成	27 ~ 3	1年度]	約110人	[平成27~2	28年度]
一般くまち。の万気を維持する   一本のづくり原業の基倍強化   業権を問わずやる気のある企業を支援   一本		「働くまち」とし ⁻	て室蘭を選ん	んでもらう								
本のづくり産業の基盤強化   業権を問わずやる気のある企業を支援		新卒者の地	元就職促進。	とUIJターン	/の推進					-		
本のづくり音楽の高級創作   実権を関わずや名気のある企業を支援	八米五	「働くまち」の元気	気を維持する	3								
地域産品の販路拡大や創業支援	分無	ものづくり	産業の基盤				業種を	問わず	やる気のあ	る企業を引		
新規		「働くまち」の競	争力を高める	3								
		企業誘致等	の推進				地場産	品の販	路拡大や創	業支援		
2 0 2 0 年東京オリンピック・パラリンピック開催の解会を契機とし、地域が広域的に連携を図り、その特色を活かした 核々な取り組みを組めることで、世界に向けた地域の強力及が総合力の発信することにより、地域の活性化をより確実な ものとするため、新潟県産業市の呼びかけにより蓄長連合が発足。本市も参加。	Ą	業内容										
# 様々な取り組みを進めることで、世界に向けた地域の魅力及び総合力の発信することにより、地域の活性化をより確実なものとするため、新潟県産業市の呼びかけにより首長連合が発足。本市も参加。    決算 6,200 千円   財源   [国・道] 千円 千円 平円 東京都港区の新売通りにおいて、歩道内150mに展示・物販プースにコンテナ等を設けて、地域資源をショールーム化して紹介。 「一般財源 子中 1円 東京都港区の新売通りにおいて、歩道内150mに展示・物販プースにコンテナ等を設けて、地域資源をショールーム化して紹介。 「一般財源・子中 1円 東京都港区の新売通りにおいて、歩道内150mに展示・物販プースにコンテナ等を設けて、地域資源をショールーム化して紹介。 「一般財産・中域28年9月のプレイベントを経て、平成29年2月24日から事業スタート。2020年東京オリンピック・バラリンピック・バラリンピックを対象の基準を指揮(KPI) 日標[対象年度] 実鑑「対象年度] 大学 東京教授を作品を表示を表示 10件 [平成27~31年度] 中にで27~28年度目 東施計画における重要業績指標(KPI) 平成28年度目標値 平成32年度目標値 平成32年度度関係 平成28年度実験 新売通り活用事業はスタートしたばかりであり、今後の注目度アップに期待してるが、東京オリンピック・バラリンピックで言理合の加入自治体は4455(H28年9月)と増加している。 第20万人 別当中 140万人 128万人 別連中 140万人 128万人 別手伸信 平成29年度 1 第一次29年度 2 第一次29年度 2 第一次29年度 2 第一次29年度 2 第一次29年度 3 第一	区分	******						•				,
	業 概	様々な取り組みを達	進めることで	で、世界に向	向けた地域の	魅力及	び総合力の発	信する				
	油	予算 6.200	千円 目	お酒 「国・	 道 1	ГΉ		ГЭ	<del></del> その他 1	Γ-	 -般財源 1	
東京都港区の新虎通りにおいて、歩道内150mに展示・物販プースにコンテナ等を設けて、地域資源にテーマ性を持たして紹介。 「根釈信のノウハウ・アイデアを持つ大手デベロッパーを中心とした民間事業者が、自治体の地域資源にテーマ性を持たせて魅力的な情報を発信する。 「中成28年9月のプレイベントを経て、平成29年2月24日から事業スタート。2020年東京オリンピック・パラリンピックまで開催する予定。  総合戦略における重要業績指標(KPI) 目標[対象年度] 0件[平成27-28年度] 0件[平成27-28年度]					_	-	_	-	10 ]	-		門
下P	施 内	して紹介。 情報発信のノウハワ せて魅力的な情報で 平成28年9月のご	ウ・アイデフ を発信する。 プレイベン I	アを持つ大き	手デベロッ/	パーを中	心とした民間	事業者	が、自治体	の地域資源	原にテーマ性	を持た
下記		総合戦略における	重要業績指標	票(KPI)			目標[5	対象年度	度]	実績	責[対象年度	]
実施計画における重要業績指標(KP)		商談会参加など、販路	各拡大に新規に	こ取り組む企	業等の件数(	/4)	10件[平成2	7 ~ 31	年度]	0件[平成	27~28年月	度]
実施計画における重要業績指標(KP)	KDI		-					-			-	
観光客入込客数	KFI	実施計画における	重要業績指標	票(KPI)			平成28年度	目標値	平成32年	度目標値	平成28年	度実績
新虎通り活用事業はスタートしたばかりであり、今後の注目度アップに期待してるが、東京オリンピック・パラリンピック首長連合の加入自治体は445(H28年9月)と増加している。  「事業の評価」 総合戦略のKPI達成に有効であった 総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった とも戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 「今後の方針」 事業が効果的なため、更に発展させる 事業内容の見直し(改善)を行う特に見直しをせず、事業を継続すると継続的な事業実施を予定していたが中止する当初予定どおり事業を終了する とは影り事業を終了する 「総合戦略見直しの必要性」 見直しが必要 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「確実に事業進捗しており、現時点で総合戦略の見直しの必要はない。		新虎通りの事業への	の来場者数				250万人			-	調査は	中
事業 対別 果 ク		観光客入込客数					-		140	万人	1287	人
[事業の評価] 総合戦略のKPI達成に有効であった 総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった ドアエ達成に有効である。 「今後の方針」 事業が効果的なため、更に発展させる 事業内容の見直し(改善)を行う 特に見直しをせず、事業を継続する 継続的な事業実施を予定していたが中止する 当初予定どおり事業を終了する 「総合戦略見直しの必要性」 見直しが必要 「総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「で実に事業進捗しており、現時点で総合戦略の見直しの必要はない。	業 効							待して	るが、東京	<b>ジオリンピ</b> ッ	<b>ッ</b> ク・パラリ	ンピッ
[事業の評価] 総合戦略のKPI達成に有効であった 総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった ドアエ達成に有効である。 「今後の方針」 事業が効果的なため、更に発展させる 事業内容の見直し(改善)を行う 特に見直しをせず、事業を継続する 継続的な事業実施を予定していたが中止する 当初予定どおり事業を終了する 「総合戦略見直しの必要性」 見直しが必要 「総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「に総合戦略の見直しの必要性に対する理由」 「で実に事業進捗しており、現時点で総合戦略の見直しの必要はない。	言											
総合戦略のKPI達成に有効であった 総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった に今後の方針] 事業が効果的なため、更に発展させる 事業内容の見直し(改善)を行う 特に見直しをせず、事業を継続する 継続的な事業実施を予定していたが中止する 当初予定どおり事業を終了する  [総合戦略見直しの必要性] 見直しが必要  新虎通り活用事業のスタートが約2か月遅れたが、首長連合参加自治体全体の PRとなり、KPI達成に有効である。  「今後の方針に対する理由] 引き続き、首長連合に参加し、地域PRを図る。  [総合戦略見直しの必要性で対する理由] ・ (総合戦略の見直しの必要性に対する理由) ・ (確実に事業進捗しており、現時点で総合戦略の見直しの必要はない。					[事業の評	個に対	する意見・理	由 1				
事業が効果的なため、更に発展させる 事業内容の見直し(改善)を行う 特に見直しをせず、事業を継続する 継続的な事業実施を予定していたが中止する 当初予定どおり事業を終了する  [総合戦略見直しの必要性] 見直しが必要  [総合戦略の見直しの必要性に対する理由] 確実に事業進捗しており、現時点で総合戦略の見直しの必要はない。	総1	合戦略のKPI達成に								、首長連合	合参加自治体	全体の
見直しが必要 確実に事業進捗しており、現時点で総合戦略の見直しの必要はない。	事 事 特 ( 継	業が効果的なため、 業内容の見直し(改 こ見直しをせず、事 売的な事業実施を予	(善)を行う 業を継続す 定していた	3	_		_	地域 P	R を図る。			
702 0 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 70 7	[総合	戦略見直しの必要性	<b>生</b> 1		Γ级全船吸	7 <b>カ</b> 日 古		<u> </u>	TEI			
						か兄月	[しの必要性に	対する:	埋出」			

				フンディング	グ販路拡大事	恭	所管課	莊	業振興部	<b>=</b>	Ī	No 1-14
	在策区分		717	<i>,</i> ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	/ 拟陷144八争	未   /	71 🖹 🖟	圧	未派哭声	木		110   1-14
			·産業振	興と魅力ある	雇用の創出		目標[対	象年	度1	実績	責[対象年	度 ]
					で200人程度抑	制 1,7						~ 28年度]
		策により創出					0人[平成2	27~3	31年度]	約110人	_ [ 平成27	~ 28年度]
				選んでもらう								
		新卒者の地方	:就職促	進とUIJターン	ノの推進					-		
分類	「働く	まち」の元気	を維持す	する								
万無		ものづくり彦	産業の基	盤強化			業種を問	引わず	やる気のあ	る企業を支	支援	
	「働く	まち」の競争	力を高め	かる								
		企業誘致等の							路拡大や創			
プラス	(1 広	域連携等によ	はる魅力	ある地域づく	ט		目標[対	象年	度]	実績	[[対象年	[度]
数値 目標	西胆振	圏域3市3町の	の総人口			18	4,000人[	平成3	31年度]	187,741	人 [ 平成	28年度]
口1亦	西胆振	の連携を深め	圏域の	述力を高める								
分類					た広域連携の推	進	西胆振の	)連携	による「生	涯活躍のま	<u>まち</u> 」構想	の推進
刀無					E着などを推進							
			や専門学	校等と連携し	た各種取組を展	開				-		
	事業内容 ************************************			±1 ===	<u> </u>	= →	7 A 11	, <del>, , , ,</del>	<b>、ブロカー</b> ナ	I> → - > : →	, <b>,</b> , , , , , , , , , , , , , , , , ,	宝労力学へ、
区分	新規				É主体 室[ て注目が集まる	りょう かっぱい かいかい かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かい		`	いぶりクラウ			,
事 業	用を促		りまる。	重の十次とし	に注日が集まる	クノワ	トファフティ		L 761 C	四胆派图》	3の事業を	
業概	・西胆	振圏域の事業		付象とした研修								
要	・クラ	ウドファンテ	ディング約	組成経費の1/	2を補助							
	予算	1,352	千円	財源 [国・		[ 地方	 唐 1	Г	その他 ]	Г.	一般財源	1
算	決算	581	千円	****	坦」 81 千円	上地力	順」 千円	-	てい他」	千円	一次别儿尔。	」 千円
					<u>○「                                    </u>	業の説			員による関		の情報発信	
実					業を採択。最終							
施												
内												
容												
	総合戦	略における重	要業績	岩樗(KPI)			目標[対	象年	度 1	宝纸	責「対象年	度 1
					業等の件数( /-	4) 10				0件「平成		
		或連携事業等			X 3 3711 XX (		- 「平成27 ·			1件「平成		
KPI		画における重		-			成28年度目		1			3年度実績
		ド組成件数		A. 1.0. ( )			6件(6市町		24件(			1件
			<u></u> (者のフ:	アンド満額達原			-		<u> </u>	0%		00%
				アンド運用開始			-		_	0%		00%
					<u>-</u> :あったが、説	明会には	111事業者	が参加	_			
事			-						·			
業												
効 果												
i	平価											
[事業	の評価	]			[事業の評価	に対す	る意見・理由	3]				
総言	合戦略の	- KPI達成に有	剪効であ	った	組成件数が1	牛と単年	F度実績とし	ては		かったが、	説明会参	加など興味
総合	合戦略の	KPI達成に有	動とは	言えなかった	を持つ事業者	もおり、	今後の活用	月が期	待できる。			
]				. —								
[ 今後	の方針	]			[ 今後の方針	に対す	 る理由 1					
_		, 的なため、§	更に発展	させる	他自治体での	類似事	業と比較した					
		見直し(改			ての負担感は					者負担10	0 ~ 200	千円程度が
		をせず、事	-		多い。) 負担 	額の割	ゴを見直し流	5用促	進を凶る。			
				・) たが中止する								
		おり事業を終										
		直しの必要性			「総合戦略の	見直し	の必要性に対	する	理由1			
	直しが必				事業内容の小				· · •	見直しを伴	⊭うものて	ごはないた
	直じかえ 直す必要				め。			,				
763					1							

	0十岁 主则印刷日共四岁庄尹未可见			## 1. <del>-&gt;-</del> +m		T T=1
	名  国内外販路開拓支援等事業		所管課	農水産課		No 1-15
	函策区分 さの特性を活かした産業振興と魅力ある♪	全田の創出	日梅「幼	象年度]	宝组	【[対象年度]
	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間		_			[ 平成27~28年度 ]
▋観響	市の施策により創出する新規雇用者数	C 2 0 0 八柱反抑即	400人[平成			[ 平成27~28年度 ] [ 平成27~28年度 ]
H1W	「働くまち」として室蘭を選んでもらう		400人[干版2	7 31年度」	#31107C	[ 十成27 20千度 ]
		<b>の性</b> 進			_	
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	の推進			-	
分類	「働くまち」の元気を維持する ものづくり産業の基盤強化		<b>光</b> 様女胆	わずめて怎のだ	こっへ光をゴ	_+ <del>-</del>
			耒悝を向	わずやる気のな	かる正素をス	2.抜
	「働くまち」の競争力を高める 企業誘致等の推進		批担立口	の販路拡大や創	刘 <del>张</del> 丰 福	
プラス	1 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	)	目標[対			[[対象年度]
数値						
目標	西胆振圏域3市3町の総人口		184,000人[5	₽放31年度」	187,741	人[平成28年度]
	西胆振の連携を深め圏域の魅力を高める					
分類	西いぶり定住自立圏をはじめとした			連携による「台	上涯活躍のま	きち」構想の推進
	室蘭工業大学等と連携し、人材の育成・定 室蘭工業大学や専門学校等と連携した					
	単東工業人子や専门子校寺と連携し/   <b>業内容</b>	- 口催状組で展用			-	
区分		主体 室蘭	 市 その他(			`
事	別ペ				目的に事業者	<u>ノ</u> 6の各種商談会出店
業	を支援					
概	室蘭漁協が課題とする国内外への販路開拓			フラッグシップ	ブとして位置	if付ける「活ホタテ
要	3年貝蘭扇」を国内で実施の国際商談会に			<b>「フの川</b> コ		机叶流
決 算	予算 474 千円   財源   [国・ 決算 205 千円   内訳   6		[地方債]	[ その他 ]	_	一般財源]
开	決算 205 千円   内訳   6 FOOD HOKKAIDO 2016	0 千円	千円	112222	千円	145 千円
実施内容	「水産物生産・加工事業者と国内商社等 沖縄大交易会(H28.11.21~22、沖維					
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対	多年度 1		
	商談会参加など、販路拡大に新規に取り組む企業	第一件数( /4)			2件 [ 亚古	27.20年度1
		· 守の什奴( /4)	4件[平成27~			[27~28年度] [27~28年度]
KPI	新規広域連携事業等の件数 ( /5) 実施計画における重要業績指標 (KPI)		平成28年度目標			
	国内外販路開拓による商談成約数( /2)		2件		3件	0件
	国内が放出用が行による自認成が致( / / / /	'	ZIT -		· IT	- -
事業効果	「活ホタテ3年貝蘭扇」を試食してもらん成長不良とへい死の影響で「蘭扇」の販売					礼被害を起因とした
Ė	平価					
	の評価]	[ 事業の評価に	対する意見・理由	]		
	合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった					が行われた場合に )ては有効であった
	の方針] 業が効果的なため、更に発展させる	[ 今後の方針に 室蘭漁協では、	_	況など見ながら	ら、当面の間	引、接点をもった商
	業内容の見直し(改善)を行う		ーアップ、取引拡			
	こ見直しをせず、事業を継続する					
	売的な事業実施を予定して <i>いたが中止する</i>					
	切予定どおり事業を終了する					
	戦略見直しの必要性]	「総合戦略の目	直しの必要性に対	する理中 1		
	我唱光直000多安任] 直しが必要	=		=	・方向性の目	見直しを伴うもので
	id ひが必安 直す必要はない	はないため。			731314027	
兄.	ヨッ心女はない!					

	名 国内外販路開拓支援等事業		所管課	産業振興詞	里	No 11-15
	"山」   四四月四次四月四次12分字末。 他策区分			庄未][[[共]	<u> </u>	110   1 10
	ちの特性を活かした産業振興と魅力ある。	産用の創出	目標[対	象年度]	実績	[ 対象年度 ]
数值	生産年齢人口(15~64歳)の社会減を5年間で	で200人程度抑制	1,750人 [ 平成	27~31年度]	1,045人	[ 平成27~28年度 ]
目標	市の施策により創出する新規雇用者数		400人[平成27	7~31年度]	約110人	[ 平成27~28年度 ]
	「働くまち」として室蘭を選んでもらう					
	新卒者の地元就職促進とUIJターン	の推進			-	
分類	「働くまち」の元気を維持する					
737	ものづくり産業の基盤強化		業種を問	わずやる気のあ	る企業を支	<b>泛援</b>
	「働くまち」の競争力を高める		T 1 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		11117 — 1=	
プラス	┃ ┃  企業誘致等の推進 、1 広域連携等による魅力ある地域づく	1	地場産品	の販路拡大や倉		【[対象年度]
数値		,				
目標	西胆振圏域3市3町の総人口		184,000人[习	4成31年度]	187,741	人[平成28年度]
	西胆振の連携を深め圏域の魅力を高める					
分類	西いぶり定住自立圏をはじめとした			連携による「生	E涯活躍のま	きち」構想の推進
	室蘭工業大学等と連携し、人材の育成・定 室蘭工業大学や専門学校等と連携した。		<u>ර</u> T T			
	主願工業八子で寺门子校寺と建物 <i>の</i>    		1 1			
区分	新規 継続 見直し 事業	主体    室蘭市	ち その他(	公益財団法人	<u></u> 室蘭テクノ	センター )
事業概	・食のインフォメーションバザール in To ・新価値創造展(中小企業総合展)への参 ・ビジネスエキスポ(展示会、商談会、セ	加支援				
要	予算 4160 千円 財源 [国・	道 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	地方債 ]	[その他]	Г-	-般財源]
決 算 ———	l	29 千円	千円		千円 上	200 千円
実施内容	・市内企業5社の出展ブース代を助成 新価値創造展(中小企業総合展)への参 ・テクノセンターが出展支援する東京で ビジネスエキスポ(展示会、商談会、セ ・室蘭テクノセンターが出展する経費に	加支援 開催される新価( ミナー等)への	値創造展に関し、 参加支援		出展経費と	旅費を助成
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対	=	実績	賃[対象年度]
	商談会参加など、販路拡大に新規に取り組む企業	等の件数( /4)	_		1	成27~28年度]
KPI	新規広域連携事業等の件数( /5)		4件[平成27~			[27~28年度]
	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度目標			
	国内外販路開拓による商談成約数( /2)		2件	8	件	9件
事	・平成28年度新規のインフォメーションが 談成約が目標値を大きく上回る結果となっ KPI達成に大きく寄与した。 ・新価値創造展、ビジネスEXPOへの参加	たほか、現状成績	約に至っていない	が商談が進んて	ごいる案件も	5報告されており、
į	」 平価					
[事業総治	ででいる。 会の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	新たな展示会への	対する意見・理由 の参加機会の提供 に十分寄与したもの	- により、企業の	)販路拡大に	こつながる効果がう
事 事 事 特	後の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う に見直しをせず、事業を継続する	企業の意識向上	こついては、自社 ・後押しについて	、十分成果があ	うったものと	原則であり、今回で :考え、行政の支援 &企業への旅費支援
	に兄直びをピタ、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する 初予定どおり事業を終了する	を廃止)				
当社 [ 総合	続的な事業実施を予定していたが中止する 初予定どおり事業を終了する は戦略見直しの必要性 ]	[総合戦略の見]	直しの必要性に対	_		
当 [ 総合 見 <b>見</b>	続的な事業実施を予定していたが中止する 初予定どおり事業を終了する	[総合戦略の見]	直しの必要性に対	_	)見直しを肖	¥うものではな <b>い</b> た

事業	名   子育て応援企業等登録事業			所管課	子	育て支援	室		No 2-01
Ħ	施策区分						-	•	•
2 子	<b>有て世代が希望を持って住み続けられる</b> 。	<b>まちづくり</b>		目標[対象	年度	₹]	3	実績 [ 対象年	度]
数値 目標	子育て支援の取組みに満足している20代 割合	~ 30代の市民の	D 3	35% [ 平成31年	F度]		アンケ・	ート未実施	
	「子育てにやさしいまち」を推進する								
分類	「子育て応援プラン」の推進						-		
) ) XX	子育て世代の「室蘭に住みたい」思いにこ			Ī					
	子育て世代にやさしい定住環境整備						-		
_	事業内容	\							
区分	新規 継続 見直し 事業		市	(	^ <del>/_</del> -		+ 127 + ·	ᇐᅕᄥᅀᅑᅼ	)
事業概要	子育て支援の事業を行う企業や団体を「子登録団体に 助成金(上限10,000円。1団体に1回の市で作成した認定証・登録ステッカーを市で作成したのぼり旗を貸出し 登録要件 市内で子育てを応援する取組を継続実施す	Dみ)を支給 支給							
決	予算 706 千円 財源 [国・	道]	[地	方債 ]	[ ₹	での他]		[一般財源]	]
算	決算 568 千円 内訳 □	千円		千円			千円	568	千円
実施内容	【登録団体の活動内容】 登録事業の実施企業関係…地域貢献の一環として、子ども従業員の子育てしやすい環境の整備(休暇商業関係…どさんこ・子育で特典制度に協トなどの直接サービスの提供市民・地域・子育て団体…自分たちの活動個人…絵本の読み聞かせ、子どもの見守りサービス業やその他の業種…こどもを守る	の体験事業や予制度など) 対しているとで を通して、子覧で、環境教育、人	子ど ⁵ ころ 7 写て (ご-	も関係の施設整体が多く、子育でt の支援(体験事態 ーラップ講座開係	世帯の 業、3 崔、カ	の経済的負 交流事業、 カラー診断	担軽減 [・] ふれあし	や子どもへの	プレゼン
	総合戦略における重要業績指標(KPI)			目標[対象	年度	₹]	3	実績 [ 対象年	-度]
	子育て応援団の登録件数		2	290件 [ 平成27	· ~ 3	1年度]	178件	[平成27~	28年度]
KDI	-			-				-	
KPI	実施計画における重要業績指標(KPI)			平成28年度目標	値	平成31年	度目標	値 平成28	3年度実績
	-			-		-			-
	-			-		-			-
事業効果	・平成28年度登録件数 62件(累計178・登録団体が中心となり、子育て応援イベ・子育て支援をしている人たちが新たに団・子育て応援活動の場を拡大…ブックスタ・応援団同士のつながり…ハウスメーカー	ントを実施… <del>-</del> 体を発足…SA ート活動団体	MA) اے	YOKA、ととけ とけっこう」のt	サン=	^キ ッズでの			シェ
袻	平価								
[事業	の評価 ]	_		する意見・理由	_				
-	- 1/0· H · 5 · · · · · · · · · · · · · · · ·			伸びており、ま <i>た</i>					建する横
総合	合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	のフなかりもら	±Φ1	れ、まち全体の <del>-</del>	<b>广</b> 育(	く心抜に ノ	なかつ	CVIS.	
[ 今後	:の方針 ]	[ 今後の方針に	こ対す	する理由 ]					
事	業が効果的なため、更に発展させる			録団体のPRをし	<i>」なた</i>	がら、市民	が自主的	りに登録して	こくれるよ
事	業内容の見直し(改善)を行う	うな環境を整備・登録団体から		まかの団体の取り	り組み	みを知りた	いとの話	まもあり 応	接闭同十
特	こ見直しをせず、事業を継続する			くりや情報交換を			v.c ₀ ,	. 005 5 7 70	小汉四门工
	続的な事業実施を予定していたが中止する								
	初予定どおり事業を終了する								
	戦略見直しの必要性]	-		しの必要性に対す		· · -	<b>-</b> . L - L	-14	
		事業内容の充実	美を図	図るが、総合戦闘	各の見	見直しが伴	つ内容	ではないため	)。
見	直す必要はない								

事業	名  第3子以降の保育料無料化	事業	所管課	子育て支援	<b>受室</b>	No 2-02
ħ	施策区分		•		-	
	・ 育て世代が希望を持って住み続けられる	まちづくり	目標[対象	象年度]	実績	[ 対象年度 ]
数値 目標		~ 30代の市民の	35% [ 平成31年	丰度]	アンケート	- 未実施
	「子育てにやさしいまち」を推進する					
分類	「子育て応援プラン」の推進				-	
刀积	子育て世代の「室蘭に住みたい」思いにこ	たえる				
	子育て世代にやさしい定住環境整備	带			-	
Ą	<b>事業内容</b>					
区分		主体室蘭	市 その他(			)
	幼稚園・保育所に通う、第3子以降の保育	料を軽減				
事業概要	対象者:18歳までの(18歳到達後の最初の301,000円未満の世帯	か3月31日まで)	子どもを3人以上≹	養育しており、;	かつ市民税	所得割額が
決	予算 25,592 千円 財源 [国・	道] [	〕地方債 ]	[ その他 ]	[-	一般財源]
算	決算 44,511 千円 内訳	千円	千円		千円 4	4,511 千円
実施内容	18歳までの(18歳到達後の最初の3月31の世帯について、幼稚園・保育所に通って・私立幼稚園就園奨励費補助金:6,730・保育所保育料の軽減: 歳入減 37,	これる第3子以降 6,600円(対象	の保育料の無料化 者:66人) 寸象者:133人、延	₤1,368人)		
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対象	象年度]	実績	責[対象年度]
KPI	-		-			-
1 1 1	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度目標	票値 平成31年	度目標値	平成28年度実績
	-		-		-	-
	-	*			- <del></del>	-
事業効果	国の制度だけでは不足する部分を市単独補 負担の軽減が図られた。	切として工来で	, y & C C ( T C )	<b>むで3八以上官</b>	F O CVIS	・正忠に対する無がblu
	平価	T				
_	の評価]		対する意見・理由	-	<b></b>	n
	合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	子育(世代か任	みたい、住み続け	たいと思えるま	·ちつくり0	)一助となってい
	の方針 ]	[ 今後の方針に	_			
	業が効果的なため、更に発展させる		る子育て世帯の多いては、子どもの。			(も少ないため、特 ば増大することか
	業内容の見直し(改善)を行う					が増入することが €せし、上乗せ分は
	こ見直しをせず、事業を継続する	現行のまま継続				,,,
	続的な事業実施を予定していたが中止する					
	初予定どおり事業を終了する					
	戦略見直しの必要性]	_	直しの必要性に対	=	±1 ~ ~ ~	5144717
	直しが必要	傩美に事業進捗 	しており、現時点	で総合戦略の見	,且しの必要	ざばない。
見	直す必要はない					

	0一度 主义中心自我们员是学来们们						
事業			所管課	健康推進記	果	N	0 2-03
	<b>施策区分</b>						
2 子	育て世代が希望を持って住み続けられる	まちづくり	目標[対	象年度]	実績	[ 対象年]	₹]
	子育て支援の取組みに満足している20代 割合	~ 30代の市民の	35% [ 平成31年	年度]	アンケート	未実施	
	「子育てにやさしいまち」を推進する						
分類	「子育て応援プラン」の推進				-		
刀炽	子育て世代の「室蘭に住みたい」思いにこ	こたえる					
	子育て世代にやさしい定住環境整備	<b>莆</b>			-		
4	<b>事業内容</b>						
区分	******	主体 室蘭市					)
事業概要	不妊治療は医療保険が適応されない治療 妊治療)を実施する医療機関がなく高額な 治療と平成28年度からは男性不妊治療の	\$医療費に加え交流	<b>通費もかかり経済</b>	的な負担が大き	い状況にあ	うるため、特	吉定不妊
: <del>-</del>	予算 2,350 千円 財源 [国・	<b>治</b> 1 「	 地方債 ]	[ その他 ]	Г-	 -般財源 ]	
	予算 2,350 千円   財源   [国・  決算 2,113 千円   内訳	千円 十円	地刀頂 ] 千円	[ COIE]	_	_	千円
	対象者:北海道特定不妊治療費助成事業の				IIJ	_, 1 1 0	ııJ
実施内容	内容:不妊治療のうち体外受精・顕微授料 検採取法等(男性不妊治療)を行った場合				たその治療	過程で精巣	内精子生
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対象	象年度 1	実績	責[対象年度	<b>∄</b> 1
	特定不妊治療助成件数( /2)		200件 [ 平成27			成27~28	
			-		7 011 [ 1	-	<i>⊤1</i> 又 ]
KPI	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度目標	■荷   立代24々	6 年 日 挿 店	平成28年	- 中宁/=
	夫心引回にのける里女未顧拍信(RFI)		十成20十度日常	宗恒   十成314	一反口惊胆	十八八〇二	十反天积
	<u>-</u>		-		-		
		3 +D ① #2 idi	-		-	-	
事業効果	平成27年度 助成32件、母子健康手帆 平成28年度 助成43件(うち男性不好	長発行数7件、出生		Ⅰ0件、出生数4	件		
部	平価						
総合	の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	事業の周知が進る	対する意見・理由 み助成件数は増加 ‡ H28年度43件	している。			
事 事 等 特 継 継	の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 読的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する	[ 今後の方針になる 8件の出生につなる	対する理由 ] よがっており、助原	成件数も増加し	ていること	から継続	
見正	戦略見直しの必要性] 直しが必要 直す必要はない		直しの必要性に対 しており、現時点		<b></b> L直しの必要	— <del>——</del> 見はない。	

十八人	8年度 至闌市総合戦略関連事業評価シー	٢							
車業	名  子育て世代持家住宅促進助成		所管課	都	市政策認	Į		No   2-	-04
	<b>策区分</b>		/// <b>= I</b> //	티		N .			<u> </u>
	・育て世代が希望を持って住み続けられるまちづ	Z 11	目標[対	<b>计争任</b> B	¥ 1	宇结	[[対象年	唯 1	
			11 m L /		z ]	大阪			
数値 目標	子育て支援の取組みに満足している20代~30년 割合	ての市民の	35% [ 平成3	1年度		アンケート	未実施		
	「子育てにやさしいまち」を推進する								
分類	「子育て応援プラン」の推進					-			
刀灰	子育て世代の「室蘭に住みたい」思いにこたえる	<b>ప</b>							
	子育て世代にやさしい定住環境整備					-			
Ą	<b>事業内容</b>								
区分	新規 継続 見直し 事業主体	室蘭市	その他	(					)
事業概要	市内で住宅を新築または購入した子育て世帯 ・対象者: H26.1.2~H29.1.1までに対象住 対象期間の拡大「~H28.1.1」 「~H2 ・助成内容:家屋等に係る固定資産税等の1/2・助成期間:固定資産税等を初めて賦課された	宅を自ら所 ² 29.1.1 」 2相当額	有し居住する所	での条	件を満たす	「子育て世春	帯<拡充>		
——— 決	予算 15,960 千円 財源 [国・道]	-	地方債 ]		その他]		-般財源]		
算 ———	決算 12,244 千円 内訳 <b></b>	千円	千円	9		千円 1	2,244	千円	
実施内容	H28年度中に申請のあった305件に対して助成 <内訳> ・H26.1.2~H27.1.1住宅取得者の2年目助成 ・H27.1.2~H28.1.1住宅取得者の1年目助成	成:144件	<i>i</i> Co						
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対	付象年度	<b>∄</b> ]	実績	[ 対象年	度 ]	
	子育て世代持家促進助成件数		900件 [ 平成		_	305件[5			7
	-		0 0 0 11 [ 1 7.2				-	1 /2	
KPI	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度	1 煙 値	亚成21年	度目標値	平成28	任度宝	焙
	天旭川 凹にのける里女未顧相信 ( ペパ )		十成20千皮	1 信 恒	十八八〇十十	·及口际但	十八人	十反天	派具
	<u>-</u>		-			•			
事業効果	H26住宅取得者に比べH27住宅取得者への助成評であるものの助成制度をきっかけに市内に住事薄い。							1 1 4 1 5	
±i									
	· · · ·	との部(無にき	対する意見・理	фι					
総合	合戦略のKPI達成に有効であった アン	ンケートの絹	まりる思え、理 きま、助成金の きっかけとして ^ん	交付を				である	
事 事 事 特 継 継	業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 読的な事業実施を予定していたが中止する	帯は少数であ 施しないこと ム購入助成金	こる分析の結果、 5ったため、H2 ことし、H29年 注制度を開始し、 (H26.1.2~H	29年以 度から た。	降に住宅を は、市外か	取得する新 いらの転入者	新規対象者 皆向けに新	fへの助 fたなマ	〕成 'イ
見	直しが必要 ぶらず 総合戦	銭略の方向性	☑しの必要性に 栓としては変更 ☑更に伴い、総	ないが、	当該事業		(PIとし	ている	た

事業	名 子育で	・若年者世	代向け1	賃貸共同	自住宅整備支援	モデル事業	所管課	都	市政策詞	果		No 2-05
Ħ	6策区分										•	•
2 子	育て世代な	<b>が希望を持</b>	って住	み続け	られるまちづ	くり	目標	対象年	度]	実	責[対象年	度]
		愛の取組み	に満足し	している	320代~30代	の市民の	35% [ 平成	31年度	]	アンケー	ト未実施	
	「子育ては	たさしい	まち」な	を推進す	ける							
分類	ΓΞ	子育て応援	プラン	」の推済	隹					-		
刀炽	子育て世代	たの「室蘭	に住みた	とい」思	思いにこたえる	, ,						
		育て世代に	やさし	い定住理	睘境整備					-		
	業内容					•						
区分	新規	継続		直し	事業主体	室蘭ī	•					)
	子育て  給の促進を		たに配慮	した賃	貸共同住宅を	堅備・供給	含する事業者へ	の助成制	削度を創設し	ン、賃貸住	宅の家賃の	の低減や供
事			5万円以	人下、遮	音性・転落防	止対策等·	への配慮、子育	すて・若	年世帯に入	居者を限定	<b>Eなど</b>	
業概		女:8戸(4				<b>.</b> .	m \					
要	・	≌:1尸め <i>1</i>	にリ上事	事質の1	/3以内(上限	3,000+	円)					
_												
	7 m	4.000	<b></b>	<b></b>	·	T _	111. → /= ¬	-	7 A //L =	T =	#0 0+ \cc -	
決 算		4,000	千円	財源 内訳	[国・道]	_	地方債]	_	その他]	_	一般財源	
#		4,000	千円		<u> </u> Jて、2棟8戸:	千円		-円		千円 2	24,000	千円
							2棟8戸を武揚	の杜で繋	整備(H29:	年2月完成	)	
実			•						(		,	
施 内												
容												
	総合戦略に	おける雷	<b>西</b> 举结	治煙(k	(PI)		日煙	対象年	<u></u>	宝幺	責[対象年	色 1
					<u>`' ' /</u> 同住宅の整備模	<b>多数</b>	8棟[平成2			2棟[平成		
	2013 2 72 37	307C ] F	<u> </u>	-	1 0 0 1 E 1 H 1	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	0 JK [ 1 75% Z	-	1/2 ]	Z	-	1/2 ]
KPI	実施計画に	おける重	要業績技	指標(K	(PI)		平成28年度	目標値	平成31年	 =度目標値	平成28	3年度実績
				-			-			-		-
				-			-			-		-
	民間の不動	加産業者に	より、	子育て世	世帯向けの賃貸	<b>詳</b> 同住宅	が2棟8戸整備	iされ、?	すぐに入居	者が決まり	満室とな	った。
事												
業												
効												
果												
	平価											
_	の評価]						対する意見・		<b></b>	. <del></del>		
	合戦略のKF					世帯に配	慮した低家賃の	の賃貸任	毛の供給に	寄与した。		
総合	合戦略のKF	川達成に有	効とは	言えなが	かった							
r & 144	の士母ュ				r A.44	<u> </u>	ᆏᆂᄀᄪᆣᄀ					
	の方針 ] 業が効果的	かたみ ョ	三二双豆	+++ ?	_		対する理由] )立地適正化計	画におり	ハケ 足仕割	*道区·标笙	の設定を予	8定してお
							計画との整合					
	業内容の見! に見るした:	-	-			ため、休						
	に見直しを ^{结的な事業}				ı. <del></del> .							
	続的な事業: 初予定どお		_		ш95							
	別アルこの  戦略見直し				Γ <b>松</b> 公	戦略の目	直しの必要性に	こがする	理由 1			
	戦略兄員し 直しが必要	い心女は	1		-		且 000必安性  が、総合戦略		_	性の見直	」を伴う≠	のではな
	直ひが必安 直す必要は	ない			いため		, H TAPH I	U		· · - / JU 📥 (	11 > 0	1,0.0
元」	ᆸᄼᄱᄶᅝ											

			为压护未								
事業		一航路就	航促進事	業(	交流)	所管課	総	務課		No	3-01
	<b>连策区分</b>										
	や観光資源を活か		ひと」と「ŧ	もの」の流	れをつくる	_	対象年			[ 対象年度	
	市内観光入込物		71-4-00-4/-1	+ = W + /	77 - 11 W	1,400,000				0人[平成2	
目標	新規に室蘭港を					5件[平成27	~31年	F度 ]	7件 [ 半放	27~28年	度 」
	「港・工場・自				<u> </u>	知业党	·四什 )	わ能熱の敷	供か細火物	『占の敷供お	è≐ <del>d</del>
分類	「港」を活かし	の客船等誘致				餓兀谷	文门人	化態勢の釜	され いっぱん フェック	心点の整備検	2 1 7
		への積極的な				<del> </del>					
1	業内容	マンコスコンと	<u>ж гс</u>	707							
区分		継続 見	直し	事業主体	室蘭	市 その他	! (				)
事業概要	平成30年6月I すめる。	こ就航する宮	古フェリー	- 航路の着	実な就航の	と安定的・持続的	的な運航	に向けて、	市・圏域	司士の交流の	<b>足進をす</b>
決	予算 22	5 千円	財源 [	国・道]		[ 地方債 ]	[ -	その他 ]	[ -	一般財源]	
	決算 95		内訳	95	千円	千			千円		千円
		きちづくり協 <b>だ</b>	<u> </u>	マとして	「宮古市と	この交流促進検討	ワーク	ショップ」	を 4 0 名参	参加により 3	回開
実施内容	催。 1.情報発信	2. 市民の	幾運を高め	3 . <u>:</u>	交流の芽を	どつくり育てる	の3本	柱で市民意	見をまとめ	かた。	
	総合戦略におけ	する重要業績	指標(KPI	)		目標[	対象年度	隻]	実績	責[対象年度	[]
	宮古航路を活用	目した地域間:	交流事業の	実施(	/2)	実施			異業種交流	允会等実施	
KDI			-				-			-	
KPI	実施計画におり	ける重要業績	指標(KPI	)		平成28年度	目標値	平成31年	度目標値	平成28年	度実績
	フェリー航路の	D就航( /4	)			-		1日 [′]	1 往復	-	
			-						-	-	
事業効果	めた。 ・ワークショッ	, プでまとめ <i>;</i>	た意見を市	長が宮古	市長に報告	5市の概要につい 5 し、宮古市での ・室蘭観光協会)	室蘭へ	の関心度を	高めた。		
Ħ	平価										
総合	の評価 ] 合戦略のKPI達原 合戦略のKPI達原			市民	ワークショ	ご対する意見・理 ロップ開催により	_	市の関心度	<b>:</b> とフェリ <b>-</b>	- 就航への気	運が高
事 事 等 特 継 継	の方針] 業が効果的なた 業内容の見直し こ見直しをせず 売的な事業実施 切予定どおり事	(改善)を行 、事業を継続 を予定してい	う する Iたが中止す	市民「事業	ワークショ	□対する理由] □ップの意見を事 □目的とした企業					. 当該
見	戦略見直しの必 直しが必要 直す必要はない	· 要性 ]		フェ		見直しの必要性に に向け事業内容の			合戦略の見	直しが伴う	内容で

					<del>太</del> 川     /								
		ェリー航	路就航	<b>足進事</b>	業(観光	・産業)	所管課	観	光課			No	3-01
	<b>地策区分</b>	F2541	なた ナン 「・	21 h		ナーノフ	口梅巾	나수도	<b>#</b> 7	ch /d	. r <del></del> .		
			新たな・(	הכז כ	「もの」の流オ	にをしても	目標[:			美部 1,286,72	[ 対象年		F 府 1
	市内観光		日1.7-1172	コを開始	した事業者等	4の仕数	5件「平成27			7件[平成			
Пім					、口を拡大する		131T L T11XZ 1	31-	十/文 ]	/  T   T X	,21 20	十尺	
	1				3交流促進	<u> </u>	租	:受け入	れ態勢の整	備や観光物	ル占の整備	<b>計</b> 権討	
分類		舌かし国内					<b>単ルノじ 口</b>	X1//\	.100093071	. FHI ( E/L/C)X	SW(A) TE L	CHVLE	
		<u>カ外への</u> 和					TT						
4	業内容						• •						
区分	新規	継続	見	直し	事業主体	室蘭市	す その他	!( 宮	古市との交	流実行委員	숝		)
事業概要					Jー航路の着覧 ]とした取組 <i>&amp;</i>		安定的・持続的	かな運航	に向けて、	観光及び産	産業の側i	面から	、交
決	予算	800	千円	財源	[国・道]	]	 地方債 ]	[ -	その他]	[ -	一般財源	]	
	決算	706	千円	内訳	381	千円	千日	<del>피</del>		千円	325	千円	9
施内容		及び宮古市											
	総合戦略I	こおける重	[要業績]	指標(K	ΣPI)		目標[	対象年	度]	実績	[対象年	F度]	
	宮古航路	を活用した	:地域間3	交流事業	美の実施( /	2)	実施			異業種交流	流会等実施	色	
IZ DI				-				-			-		
KPI	実施計画I	こおける重	[要業績]	指標(K	ΣPI)		平成28年度	目標値	平成31年	度目標値	平成2	8年度	実績
	商談会参加	旧など販路	各拡大に新	新規に取	(リ組む企業等	等件数 (	/3 2件		10	)件		0件	
	フェリー	抗路の就航	λ (/4	)			-		1日	1 往復		-	
	る機会を創 で <b>価</b>				こおいては、4	る基切市名	のイベントでPリ北海道観光へ	.の気運					
	の評価] 合戦略のK	마중라는	与かでを	~ <del>t-</del>	_		対する意見・理 光面の切り口か	_	を閉始し.	玄藍の地元	· 性产品+	5組光	咨诟
	∋栽幅のK 会戦略のK				Nった をPF	マする事が	でき、また、産 の交流を契機に	業面で	も新規に取	組む企業の	創出には	t至ら	
- 事 事 特 ! 継	の方針] 業が効果的 業内容の見 こ見直しを 続的な事業 切予定どお	直し(改せず、事実施を予	善)を行 業を継続 定してい	う する たが中.	観光す ルでの ンとし	₹流以外に ○交流を活	対する理由] もスポーツ、文 性化させ、産業 一就航へ向け気	面では	観光・宿泊				
- 見I	戦略見直し 直しが必要 直す必要は		<u> </u>		フェリ		直しの必要性に 向け事業内容の		_	合戦略の見	<u></u>	半う内?	容で

事業	名  フェリー航路就航促進事詞	業 (物流)	所管課	<b>巷湾政策</b> 誤	<b>*</b>	No 3-01
	五章	(1/3//10)	771 111 117 7		IN.	
	や観光資源を活かし、新たな「ひと」と「も0	の」の流れをつくる	目標[対象年	F度 ]	実績	[[対象年度]
数值	市内観光入込客数		1,400,000人 [ 平)	_		0人[平成28年度]
		事業者等の件数	5件[平成27~31			
	「港・工場・自然」を活かし交流人口を					
ハギエ	国内外の客船等誘致等による交流		観光客受けん	入れ態勢の整	備や観光拠	  点の整備検討
分類	「港」を活かし国内外の物流機能を高め					
	国内外への積極的なポートセール					
Į	業内容		<u> </u>			
区分	新規 継続 見直し 事	業主体 室蘭市	で その他 (			)
	平成30年6月に就航する宮古フェリー船			航に向けて、	岩手県庁や	宮古市と連携しな
审	がら、後志管内を中心とした荷主等を訪	訪問し、集荷の確保に	こ努める。			
事業						
概						
要						
24		]·道] [ˈj	地方債 ]	その他 ]	г_	
決 算	,	260 千円	-	てい他」	-	- · · · · · ·
7	大字   536   十口   173m	1 1 2	千円 千円 より たいない たいない たいない たいない かいかい かいかい かいかい かいかい	な会公会にて	千円 配布(5日	
				加女心女にて		,
実	・東北岩手県庁、宮古市等及び後志管内	7自治体等訪問(8月	1)			
施 内	・室蘭市長と宮古市長が一緒に川崎近海	再汽船㈱を訪問(10	月)			
容						
ı						
	ᄴᄉᄥᄜᄼᅜᅕᄔᅺᄀᆍᄑᆇᄹᅝᅜᄺᄼᅜᄗ			- 🛱 -	r÷1/4	
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対象年			[対象年度]
	室蘭港の貨物取扱量 ( /3)		2,530万トン[平/	双31年度 📗	11994万ト	・ン [ 平成28年度 ]
			,			2 2 1 1 1 2 2 3
			-			-
KPI	実施計画における重要業績指標(KPI)		平成28年度目標個	平成31年	度目標値	平成28年度実績
KPI	商談会参加など販路拡大に新規に取り組	目む企業等件数( /	- 平成28年度目標個 3 2件	平成31年		- 平成28年度実績 0件
KPI	商談会参加など販路拡大に新規に取り総 荷主等への訪問件数	目む企業等件数( /	平成28年度目標個	10	度目標値)件	平成28年度実績
KPI	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4)		平成28年度目標値 3 2件 5件	T 平成31年 10 10 1日	度目標値 )件 - 1 往復	- 平成28年度実績 0件 7件 -
KPI	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向	可け、後志管内の荷当	平成28年度目標値 3 2件 5件	T 平成31年 10 10 1日	度目標値 )件 - 1 往復	- 平成28年度実績 0件 7件 -
事	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4)	可け、後志管内の荷当	平成28年度目標値 3 2件 5件	T 平成31年 10 10 1日	度目標値 )件 - 1 往復	- 平成28年度実績 0件 7件 -
事業	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向	可け、後志管内の荷当	平成28年度目標値 3 2件 5件	T 平成31年 10 10 1日	度目標値 )件 - 1 往復	- 平成28年度実績 0件 7件 -
事業効	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向	可け、後志管内の荷当	平成28年度目標値 3 2件 5件	T 平成31年 10 10 1日	度目標値 )件 - 1 往復	- 平成28年度実績 0件 7件 -
事業	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向	可け、後志管内の荷当	平成28年度目標値 3 2件 5件	T 平成31年 10 10 1日	度目標値 )件 - 1 往復	- 平成28年度実績 0件 7件 -
事業効	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向	可け、後志管内の荷当	平成28年度目標値 3 2件 5件	T 平成31年 10 10 1日	度目標値 )件 - 1 往復	- 平成28年度実績 0件 7件 -
事業効果	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向	可け、後志管内の荷当	平成28年度目標値 3 2件 5件	T 平成31年 10 10 1日	度目標値 )件 - 1 往復	- 平成28年度実績 0件 7件 -
事業効果	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに	可け、後志管内の荷3 二運ぶと期待される。	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の	T 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	- 平成28年度実績 0件 7件 - ウョ治体と関係構築
事業効果	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに	可け、後志管内の荷3 二運ぶと期待される。 [事業の評価に対	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の する意見・理由] ブッズを活用しなが	T 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	- 平成28年度実績 0件 7件 - ウョ治体と関係構築
事業効果   事業   第 業 総	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに <b>呼価</b> の評価]	回け、後志管内の荷3 に運ぶと期待される。 「事業の評価に対	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の する意見・理由] ブッズを活用しなが	T 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	- 平成28年度実績 0件 7件 - ウョ治体と関係構築
事業効果   事業   第 業 総	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに	回け、後志管内の荷3 に運ぶと期待される。 「事業の評価に対	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の する意見・理由] ブッズを活用しなが	T 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	- 平成28年度実績 0件 7件 - ウョ治体と関係構築
事業効果   事業   第 業 総	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに	回け、後志管内の荷3 に運ぶと期待される。 「事業の評価に対	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の する意見・理由] ブッズを活用しなが	T 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	- 平成28年度実績 0件 7件 - ウョ治体と関係構築
事業効果   事業   第 業 総	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに	回け、後志管内の荷3 に運ぶと期待される。 「事業の評価に対	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の する意見・理由] ブッズを活用しなが	T 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	- 平成28年度実績 0件 7件 - ウョ治体と関係構築
事業効果事業効果事業総総	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに	回け、後志管内の荷3 に運ぶと期待される。 「事業の評価に対	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながり	T 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	- 平成28年度実績 0件 7件 - ウョ治体と関係構築
事業効果	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに  「の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	回け、後志管内の荷部 に運ぶと期待される。 「事業の評価に対 フェリー航路のな 依頼が期待できる	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながり	i 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	で成28年度実績 の件 7件 - の自治体と関係構築 を後も効果的な集荷
事業効果事総総治の多事	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	回け、後志管内の荷部 に運ぶと期待される。 「事業の評価に対 フェリー航路のな 依頼が期待できる	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながり る。	i 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	で成28年度実績 の件 7件 - の自治体と関係構築 を後も効果的な集荷
事業効果事業総合の事事	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに  「本価」 の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う	回け、後志管内の荷部 に運ぶと期待される。 事業の評価に対 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながり る。	i 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	で成28年度実績 の件 7件 - の自治体と関係構築 を後も効果的な集荷
事業効果事総総令事事特別	商談会参加など販路拡大に新規に取り組  荷主等への訪問件数  フェリー航路の就航( /4)  フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに  「の評価 ] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針 ] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する	回け、後志管内の荷部 に運ぶと期待される。 事業の評価に対 のが期待できる で で で で で で で で で で で で で で で で で で	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながり る。	i 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	で成28年度実績 の件 7件 - の自治体と関係構築 を後も効果的な集荷
事業効果事総総の今事事特継の	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のB直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 売的な事業実施を予定していたが中止する	回け、後志管内の荷部 に運ぶと期待される。 事業の評価に対 のが期待できる で で で で で で で で で で で で で で で で で で	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながり る。	i 平成31年 10 1日 1日 DPRのため	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	で成28年度実績 の件 7件 - の自治体と関係構築 を後も効果的な集荷
事業効果 「事業総総の事事特継当を事業が、というでは、一手をは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに  「会戦略のKPI達成に有効であった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった に対対果的なため、更に発展させる というであるというである。 というでは、事業を継続する に見直しをせず、事業を継続する に見直しをせず、事業を継続する に見直しをせず、事業を継続する に見直しをせず、事業を終了する	回け、後志管内の荷書 に運ぶと期待される。 「事業の評価に対のが期待できる」 「今後の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方針に対象の方法を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を対象の方式を	で成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながい る。	平成31年 10 1日 1日 DPRのため かの企業訪問	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の	で成28年度実績 の件 7件 - の自治体と関係構築 を後も効果的な集荷
事業効果 事 総総 今事事 特 継 当 総 省 後 乳 乳 計 月 総 当 合	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに  「会戦略のKPI達成に有効であった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった に会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった に会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] というでの見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方は、事業を終了する。 、この方は、事業を終了する。 、この方は、事業を終了する。 、このでは、事業を終了する。 、このでは、事業を終する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回け、後志管内の荷言 に運ぶと期待される。 事業リーが期待できる ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 では、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、こと	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながり る。	で 平成31年 100 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の により、今	- 平成28年度実績 0件 7件 - つ自治体と関係構築 会後も効果的な集荷
事業効果事総総今事事特継当総見	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに の評価] 合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 合戦略のB直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 売的な事業実施を予定していたが中止する 関予定どおり事業を終了する 戦略見直しの必要性] 直しが必要	回け、後志管内の荷言 に運ぶと期待される。 事業リーが期待できる ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 ででできる。 になった。 では、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、ことでは、こと	で成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながい る。	で 平成31年 100 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の により、今	- 平成28年度実績 0件 7件 - つ自治体と関係構築 会後も効果的な集荷
事業効果事総総今事事特継当総見	商談会参加など販路拡大に新規に取り組 荷主等への訪問件数 フェリー航路の就航( /4) フェリー航路の安定した荷物の確保に向 を図ることで荷主との商談がスムーズに  「会戦略のKPI達成に有効であった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった に会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった に会戦略のKPI達成に有効とは言えなかった の方針] というでの見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方針である。 この方は、事業を終了する。 、この方は、事業を終了する。 、この方は、事業を終了する。 、このでは、事業を終了する。 、このでは、事業を終する。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回け、後志管内の荷言。 後志管内の荷言。 後期待される。 事ェ射が期待できる。 「安定訪問を継続ののない。 ではいる。 「安定訪問を継続のののではいる。 「ないる。 「安定が明明ののない。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	平成28年度目標値 3 2件 5件 - Eへのフェリー航路の すする意見・理由] ブッズを活用しながり る。	で 平成31年 100 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で 1日で	度目標値 )件 - 1 往復 )、同管内の により、今	- 平成28年度実績 0件 7件 - 1 0自治体と関係構築 会後も効果的な集荷

<del>个</del>	8年度 至闌市総合戦略関連事業評価	コンート						
事業	名 海外ポートセールス実施事	<b>業</b>	所管課	港	湾政策説	Į.	No 3-0	
	<b>连</b> 策区分	-1-		,,,	7 J P / ( P   C   R	1	<u>l</u>	
	や観光資源を活かし、新たな「ひと」と「もの」	の流れをつくる	目標[5	付象任	度1	宝组	[ 対象年度 ]	
	市内観光入込客数		1,400,000人				0人[平成28年度]	
	が観光ス色音数 新規に室蘭港を活用した取引を開始した事	学者をつけ物	5件[平成27				27~28年度]	
н іж			5件[牛成27	~ 3 1 -	ト反 ]	7 IT L + IX	(21~20牛皮]	
	「港・工場・自然」を活かし交流人口を拡		1 知以中	11 L N	10 4K ±1 00 ±1	/# 15 <b>5</b> 0 17 4	u ⊢	
分類	国内外の客船等誘致等による交流促進 観光客受け入れ態勢の整備や観光拠点の整備検討							
	「港」を活かし国内外の物流機能を高める							
	■ 国内外への積極的なポートセールス	ζ						
事	<b>『業内容</b>							
区分	新規 継続 見直し 事業	主体室蘭市	i その他	(			,	
事業概要	【客船】海外船社のキーパーソンに直接ポートセールスを行うことで、室蘭港への客船誘致及び後背地への観光振興を推進するもの。 【12ft】12ftコンテナを利用して後背地域である胆振や後志等の農水産品や加工品の荷物を小口から運べるように取り組む。 小口での輸送手段に最適な12ftコンテナに関しては、国際規格ではないため認知度が低い。また、この取り組みには新たな輸出入品の開拓も不可欠であるため、12ftコンテナの認知度を高め、現地にて新たな小口輸送の発掘を行い、室蘭港でのコンテナ貨物取扱いの増加、多様化を目指す。							
	予算       3,212       千円       財源       [国・         決算       3,105       千円       内訳	道] [ ¹ 千円	地方債 ] 千F	-	その他 ]	_	一般財源] 3,105 千円	
実施内容	【客船】H28年10月アメリカ合衆国にある船社を訪問し、市長によるトップセールスを実施し、天然の良港である室蘭港の安全性と登別温泉や洞爺湖等の後背地域を含めた観光地のPRを行った。 【12ft】H27年度にタイ王国バンコクにて開催した室蘭港ポートセミナーや12ftコンテナ見学会により繋がりのできた企業を中心に、H28年8月現地において12ftコンテナによる小口輸送をPRするとともに、タイから北海道への輸入する貨物の開拓を行った。							
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対象年度]		実績[対象年度]			
	客船の寄港回数					13回[平成27~28年度]		
KPI	室蘭港の貨物取扱量 ( /3)		2,530万トン	トン[平成31年度]		1994万ト	-ン[平成28年度]	
131 1	実施計画における重要業績指標 (KPI)		平成28年度日	平成28年度目標値 ┃ 平成31年		度目標値	平成28年度実績	
	-	-				-		
	-							
事業	【客船】海外船社のキーパーソンに直接ポートセールスすることで、室蘭港及び登別温泉や洞爺湖等の後背地域を含めた観光地のPRし、特に興味を示す船社があるなど、今後の寄港への期待感が高まっている。 ・海外客船寄港実績 H27:4回 H28:5回、H29:3回予定 【12ft】12ftコンテナの海上輸送には多くの課題もあるが、小口の海上輸送に興味を示す企業が多くあり、これら課題の解決によって小口輸送の事業化に向けて進んでいくものと思われる。							
	平価							
	の評価]	「事業の評価に対	する音目・理	<b>由</b> 1				
総合	合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	【客船】海外船浴が可能となっただる。	tとのコネクシ が、客船の寄港 ンテナによる/	ョンが 増に繋 N口輸送	げるには今 送のニーズ <i>1</i>	後も継続し があるため	りなポートセールス いた取組が必要とな 、今後の様々な課題	
- 事 事 特 継 総 当	の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する	ルでのセールスは 【12ft】今後もの る。	までは市長によ こ切り替え、そ 小口輸送に関連	の情勢	、相手等に :業に向け、	より市長討	、今後は担当者レ^ 5問を検討する。 企業訪問を実施す	
- 見I	戦略見直しの必要性 ] 直しが必要 直す必要はない	[総合戦略の見直 事業内容は見直し			_	伴うもので	ごはないため。	

<b>⊤</b> 11X,∠	8年度 至闌巾総合戦略関連事業評1	<b>叫 ン 一</b> ト						
事業	名  観光拠点づくり事業		所管課	観光	:課		No	3-03
	<b>连</b> 策区分			μ/07 C	, HVIV			
	や観光資源を活かし、新たな「ひと」と「もの」	」の流れをつくる	目標「	対象年度		実績	[対象年度]	
数值	市内観光入込客数		1,400,000人				)人 [ 平成28	
	新規に室蘭港を活用した取引を開始した事		5件[平成27	_ <del>-</del> '~31年度	· 7 作	牛「平成2	 27~28年度	1
	「港・工場・自然」を活かし交流人口を拡		1011 2 1 1120 - 1	- 1 /2	- 1	1 [ 17-20-		
<b> </b>	国内外の客船等誘致等による交流促進 観光客受け入れ態勢の整備や観光拠点の整備検討							
分類	「港」を活かし国内外の物流機能を高める							
	国内外への積極的なポートセールス							
Ą	業内容	•						
区分		主体室蘭市	っ その他	. (				)
事業概要	H28年3月に北海道新幹線が開業し、H30年6月には室蘭・宮古フェリーが就航する。 更に外国人旅行者の急増など、これら観光を取り巻く状況の変化を契機と捉え、点在する観光資源をつなぐ観光拠点を整備し魅力アップを図る。							
決	予算 3233 千円 財源 [国・	道〕	 地方債 ]	[ <del>Z</del> 0	 D他 1	Γ-	 ·般財源 ]	
	決算 3128 千円 内訳	千円	千日		- i.o., 千	_	3128 千	Н
実施内容	・道の駅「みたら室蘭」及び地球岬での定点入込調査及び来訪者アンケート調査 ・ホテル宿泊者アンケート調査 ・WEBアンケート調査 ・室蘭市関連キーワード解析調査							
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標 [ 対象年度 ]			実績 [ 対象年度 ]		
	夜景観光バス参加者数		2,000人[平成31年度]			1,997人[平成28年度]		
	主要観光地(地球岬・道の駅等)を訪れる人の数		900,000人	,000人[平成31年度]		950,376人[平成28年度]		
KPI	実施計画における重要業績指標(KPI)	平成28年度目標値 平成31年		² 成31年度	∓度目標値 平成28年度		医実績	
	-			-				
	-		-		-		-	
事業効果	実態調査で現状の課題や求められている機 る。	<b>後能などを把握し</b> だ	た事により、そ	れらを考慮	<b>慮しながら</b> [、]	今後具体	的な方針を定	∑ø
Ħ	平価							
[ 事業	の評価 ]	[事業の評価に	付する意見・理	由 ]				
	合戦略のKPI達成に有効であった 合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった	現状の把握を目的 PIに定めた観光 業を推進する事	光客の増加につ	ながって	<b>はいないが、</b>	、今後、		
- 事 事 特   継	の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 続的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する	[ 今後の方針に 今後、調査結果 取り組みを進め	とを基に、観光拠点として必要な機能を検討し、具現化へ向けた					
[総合戦略見直しの必要性][総合戦略の見直しの必要性に対する理由]見直しが必要事業内容の充実を図るが、総合戦略の見直しが伴う内容ではないため。見直す必要はない								

事業	名 西いぶり「生涯活躍のまち」	構想推進事業	所管課 :	企画課		No 4-01		
施策区分								
プラス 1 広域連携等による魅力ある地域づくり			目標[対象	年度]	実績	実績 [ 対象年度 ]		
数値 目標	西胆振圏域3市3町の総人口		184,000人[平成	戊31年度]	187,741人	、[ 平成28年度 ]		
	西胆振の連携を深め圏域の魅力を高める							
分類	西いぶり定住自立圏をはじめとした広域連携の推進 西胆振の連携による「生涯活躍のまち」構想の推進 室蘭工業大学等と連携し、人材の育成・定着などを推進する							
	全康工業人子寺と連携し、人材の自成・足者などを推進する							
4	業内容							
区分		主体 室蘭市				構想推進協議会 )		
事業概要	西胆振圏域全体で「生涯活躍のまち(日本版CCRC)」構想を推進するため、官民が連携する構想推進協議会を設置し、 構想の策定等を進める ・「生涯活躍のまち(日本版CCRC)」構想:元気な高齢者等の移住促進を図り、人口定住のほか 医療福祉の 雇用 確保、まちなか再生など、幅広い分野での取組効果により地域活性化につなげる 全体事業費~11,000千円							
決算	予算       4,956       千円       財源       [国・         決算       4,956       千円       内訳       4,5	道] [ [‡] 88 千円	也方債] 千円	[ その他 ]	-	般財源] 368 千円		
実施内容	・H28.5月に「西いぶり『生涯活躍のまち』構想推進協議会」を設立 ・H29.3月に「医療・介護集積の確保」「空家等を利用した住居の確保」「コミュニティ・クラブ活動の環境整備」 「就労の場の提供」「公共交通の利便性向上」「広域コンシェルジュサービス(移住前の総合窓口)」の7つを取組の柱 立てとした「西いぶり『生涯活躍のまち』構想」を策定し、平成29年度においては、「コミュニティクラブ活動の環境 整備」と「広域コンシェルジュサービス」について、伊達市に専属人材を配置する中で、試行的に市民活動団体の掘り起 こしや西いぶり圏域全体の移住相談窓口としての対応を行い、他の分野の取組についても協議を進める中で具体的な事業 等を検討し、推進していくこととした。							
	総合戦略における重要業績指標(KPI)		目標[対象年度]		実績[対象年度]			
	新規広域連携事業等の件数( /5)		4件[平成27~31年度]		1件[平成27~28年度]			
1451	西胆振版「生涯活躍のまち」構想の策定及	ひ推進	策定		構想策定			
KPI	実施計画における重要業績指標(KPI)		=		度目標値	平成28年度実績		
	移住相談件数				国域全体)	-		
		-						
事業効果	・平成28年度中に西いぶり「生涯活躍のまち」構想の策定し、本圏域が目指す方向性を決めることができた。 ・本構想を推進することで、今後の圏域内における定住人口やシーズンステイの増加を期待する。							
部	平価							
[事業の評価] 総合戦略のKPI達成に有効であった 総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった 総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった								
事 事 特 特 継 組 当	の方針] 業が効果的なため、更に発展させる 業内容の見直し(改善)を行う こ見直しをせず、事業を継続する 売的な事業実施を予定していたが中止する 切予定どおり事業を終了する	策定した構想に基 していく。						
見正	戦略見直しの必要性] 直しが必要 直す必要はない		፤しの必要性に対す ∃図るが、総合戦略	· · · -	う内容ではな	<b>ないため。</b>		